

# 第25回 長崎都市経営戦略推進会議

令和5年3月20日(月)13:30～15:30  
十八親和銀行 本店 別館9階 会議室

## 【議事（案）】

### 1 次回(第26回)サミット日程（案）について

令和5年7月27日（木） 9：30～ 於：ヒルトン長崎

### 2 サミット課題

- (1) 海洋・・・「ながさき BLUE エコノミー」「商船三井との連携協定」について
- (2) 医療・・・「医療・福祉機器等ものづくり検討会」について
- (3) デジタル・・・「本県におけるデジタル化の現在と方向性」「長崎市DX推進計画」について
- (4) 観光・交流・・・「長崎青年会議所の住吉商店街活性化」について
- (5) 人財・・・今後の検討課題の整理
- (6) (1)～(5)に関連する長崎県、長崎市の令和5年度事業（予算）について

### 3 サポート資金プレゼン

- ① 長崎留学生支援センター

## 第25回長崎都市経営戦略推進会議 出欠名簿

氏名	所属団体	役職	出欠	代理及び随行者等
1 小川 洋	長崎都市経営戦略推進会議 議長	議長	○	
2 鴛海 健起	日本銀行長崎支店長	副議長	○	
3 佐々木 達也	長崎商工会議所 副会頭	委員	×	
4 松永 安市	長崎商工会議所 専務理事	委員	○	随行者:高嶋部長、向課長、松尾氏
5 井手 一	長崎商工会議所 青年部 会長	委員	×	
6 狩野 靖	長崎経済同友会 事務局長	委員	○	
7 峯下 隆久	長崎県経営者協会 専務理事	委員	×	
8 山口 知宏	長崎青年会議所 理事長	委員	○	
9 佐藤 烈	マスコミ 長崎新聞社 取締役経営企画室長	委員	×	
10 三井 一明	長崎経済研究所 代表取締役	委員	○	
11 田川 伸一	推進会議事務局長/支援協会事務局長	委員	○	
12 永安 武	長崎大学 理事(研究・国際担当)	アドバイザー	○	随行者:政策企画課 南課長、米田班長
13 浦 真樹	長崎県 企画部長	オブザーバー	○	デジタル戦略課 小川課長 随行者:政策調整課 黒島課長、東山係長
14 久田 浩	長崎市 商工部長	オブザーバー	○	樋口情報政策管理監 情報政策推進室 中野室長 随行者:産業雇用政策課 岩永課長、川村課長補佐、井本係長
15 下田 政彦	九州経済連合会 長崎地域委員会 幹事	オブザーバー	×	
16 田中 涉	九州経済連合会 長崎地域委員会 幹事	オブザーバー	×	

10 出席

6 欠席

艶島 博	十八親和銀行地域振興部長		○	
------	--------------	--	---	--



共創の場形成支援プログラム (COI-NEXT)

地域共創分野・本格型昇格申請



ながさき BLUEエコノミー

「ながさき BLUE エコノミー」海の食糧生産を持続させる養殖業産業化共創拠点

ビジョン

養殖 DX の推進により、若者が集まり活気づく海と生きる地域社会の実現



国立大学法人 長崎大学 NAGASAKI UNIVERSITY

本事業の再構築（育成型から本格型へ）

育成型

インテリジェント養殖を基軸にした「ながさき BLUE エコノミー」形成拠点

ビジョン

養殖 DX とそれを支える海洋技術によって人が集まり活気づく地域社会の実現  
～人と地球に責任をもち海洋と共生する地域を目指して～

本格型



「ながさき BLUE エコノミー」海の食糧生産を持続させる養殖業産業化共創拠点

ビジョン

養殖 DX の推進により、若者が集まり活気づく海と生きる地域社会の実現

養殖業の産業化



ブリ養殖拠点

○長崎大学と長崎県・産業界との連携

補足資料 3

海洋技術クラスター構想

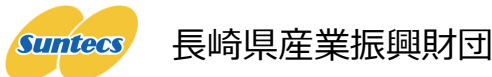
長崎大学  
海洋未来イノベーション機構

養殖イノベーション推進  
ユニット (新設)



連携協働・人事交流

長崎オープンイノベーション拠点



長崎海洋産業クラスター  
形成推進協議会



長崎海洋アカデミー



長崎大学研究開発推進機構  
FFGアントレプレナーシップセンター



Naigai Crew (内外クルー)  
十八親和銀行/長崎県/長崎市  
県内外の企業

「大学と地域」を変える重点事業として全学を上げて推進

3

水産業の再生

長崎の基幹産業

水産業

造船業を中心とする海洋産業

観光

水産県・海洋県長崎の活性化には、

「海洋工学技術を活用した水産業の再生」

と

「それと連携した地域経済の発展」

が必要。

4

## ■ 長崎県の水産業（海面漁業・養殖業）の現状分析

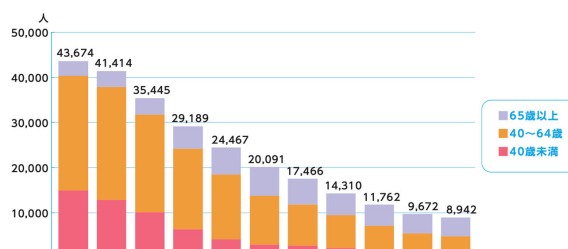
- 水産業の生産量は全国 3 位・生産額は全国 2 位
- 水産業の生産量はピーク（99万トン）の1/3以下に減少
- 同生産額はピーク（2259億円）から1/2以下に減少
- 就業者数はS54年から1/4に減少、組合員数は5年間で4000人弱減少

● 天然資源の減少、漁獲制限、などにより収入の減少、生活は不安定

● 後継者不足と高齢化に対する対策

補足資料 4-8

長崎県の漁業就業者数の推移（S53年～H30年）



# とる漁業から養殖へ。国と県も養殖を推進

養殖業成長産業化総合戦略（R3水産庁）

補足資料 9、10

長崎県水産業振興基本計画2021-2025（長崎県）

補足資料 9

<https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/shigoto-sangyo/suisangho/suisan-gyosei/suisan-keikaku/488899.html>

## 養殖業の産業化

# 養殖業の産業化

重要

生産者の産業化

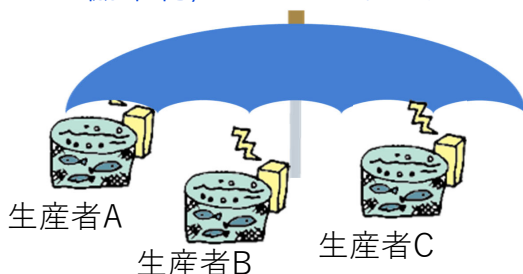
地域水産業の産業化

KEYWORD



## 長崎モデルの構築

協業化/ホールディングス



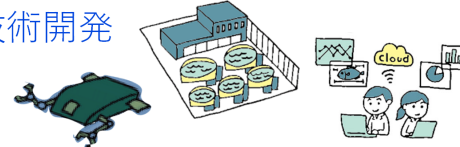
産業連携

意識改革

加工・流通・消費



技術開発



産業化された養殖業：養殖魚を出荷する数年先の市場を見据えた生産計画（尾数、コスト、管理など）・販売計画に基づいた生産。生産から出荷・販売までを統合管理。

▶ 大手水産会社

産業化されていない養殖業：出荷後に空いた生簀に次の種苗（稚魚や若齢魚）を入れ、「売れるだろう」との仮定のもとに行う、「賭け」にちかい生産。多様な市場展開ができず、計画通りの収入を上げられない、といったリスクを抱える生産形態。

▶ 長崎を含む多くの地域の家族経営やそれに近い小中規模経営体

海外展開を視野に入れた新たな養殖システムの構築

養殖魚販売のターゲットは・・・  
欧米・中国ほか、海外の諸国です

国内マーケットは限られており、  
漁業者の収益性の向上は困難

長崎から世界へ  
「JAPAN 鮪」プロジェクト

どこに活路を見出すか・・・



健康食材として魚に注目の集まっている海外への販路拡大こそ、水産業の再生に必要

KEYWORD



なぜブリ養殖を柱とする必要があるのか？

- ブリは日本固有種。
- 国際的人気魚はブリ。クロマグロ、マダイなどではない。
- 直近の輸出量は10,000トン/年。
- 日本で一番輸出量が多い魚種。

世界展開できる魚種はブリだけ



- ブリは養殖業成長産業化総合戦略（水産庁）における世界への輸出戦略対象魚であり、2030年には現在の12万トンから24万トンへ増産、輸出をめざす。

ブリの国際展開は国策



ルウェーサーモンから、JAPAN鮪\*へ

\*我々が目指す「JAPAN 鮪」とは・・・人工種苗を使って、環境に配慮しながらきれいな海域で育てる完全養殖の「ブリ」。

補足資料 11

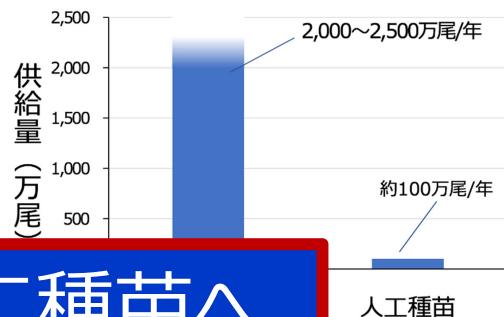


最大の課題：ブリ養殖の「95%」は天然から捕獲した稚魚を使って生産。  
人工種苗は「5%」のみ。

- 現在の養殖には、年間約2300万尾が必要・・・ほぼ捕獲上限
- 生産量を倍増し、日本のブリ養殖維持するために  
➢人工種苗への転換は不可欠
- 海外では天然魚や天然種苗は避けられる。  
理由：①履歴がわからない→安全を担保できない。  
②天然資源への影響→環境への負荷がある。

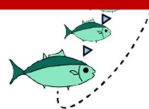
天然種苗の捕獲上限  
2,500万尾

資源管理のために国が定めた尾数



## 天然種苗からの脱却→人工種苗へ

- 人工種苗無くして「JAPAN 鰯」は創出できない



安全・安心

環境共生

ブリ種苗センター設立運営

KEYWORD



人工種苗は海外  
販売に不可欠

# 養殖ブリの量産には課題が山積み

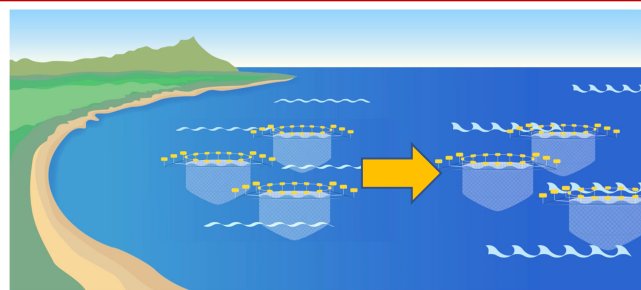
## 海外への輸出に向けて、解決すべきこの他の課題

### 環境に配慮した養殖

安全・安心

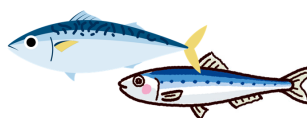
環境共生

- 海環境維持に配慮した生産をしているか？  
➢水代わりの悪い内湾域での養殖から、残餌や糞などの分解能力が高く、病原体や赤潮プランクトンが滞留しにくい沖合での養殖へ。



内湾域から→沖合へ

- 天然資源への配慮がなされているか？  
➢天然の魚をもとに生産される魚粉を餌にする養殖からの脱却。



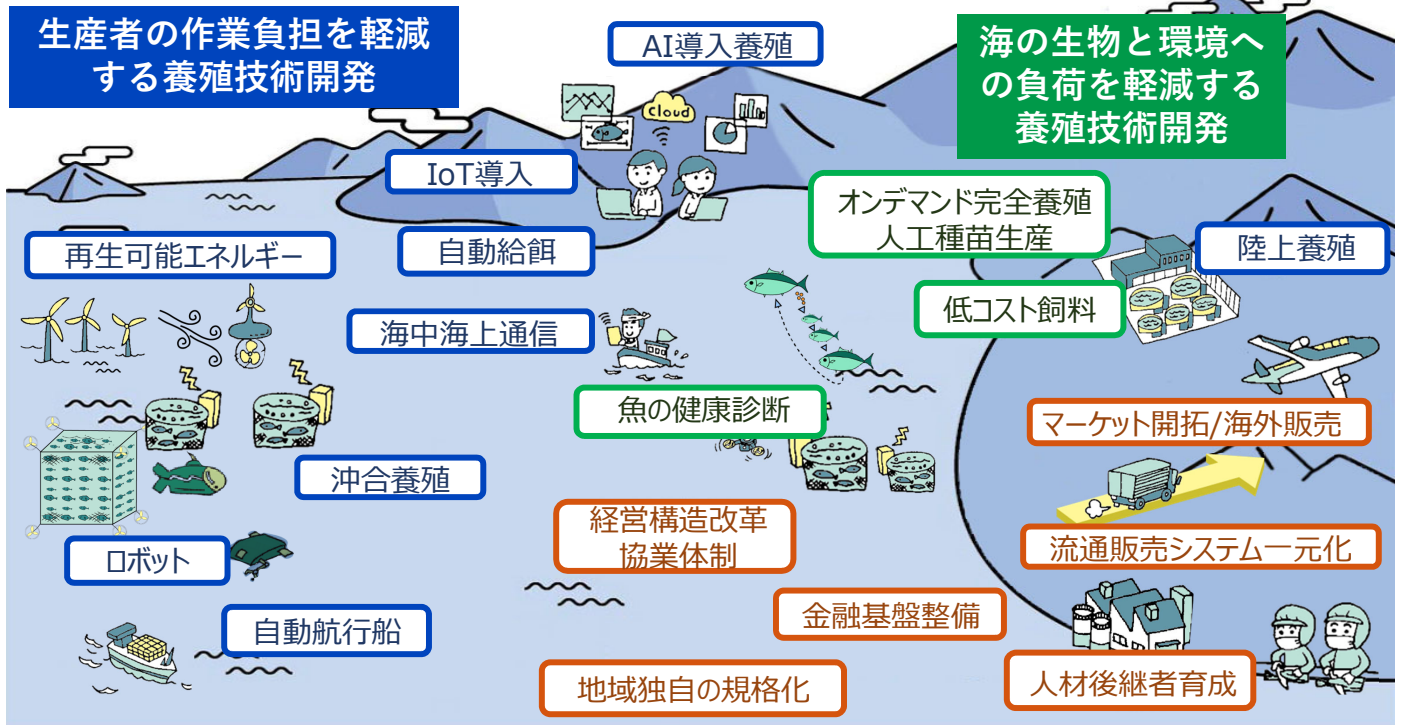
魚粉代替飼料

## 『作業を変える』

生産者の作業負担を軽減する養殖技術開発

## 『育て方を変える』

海の生物と環境への負荷を軽減する養殖技術開発

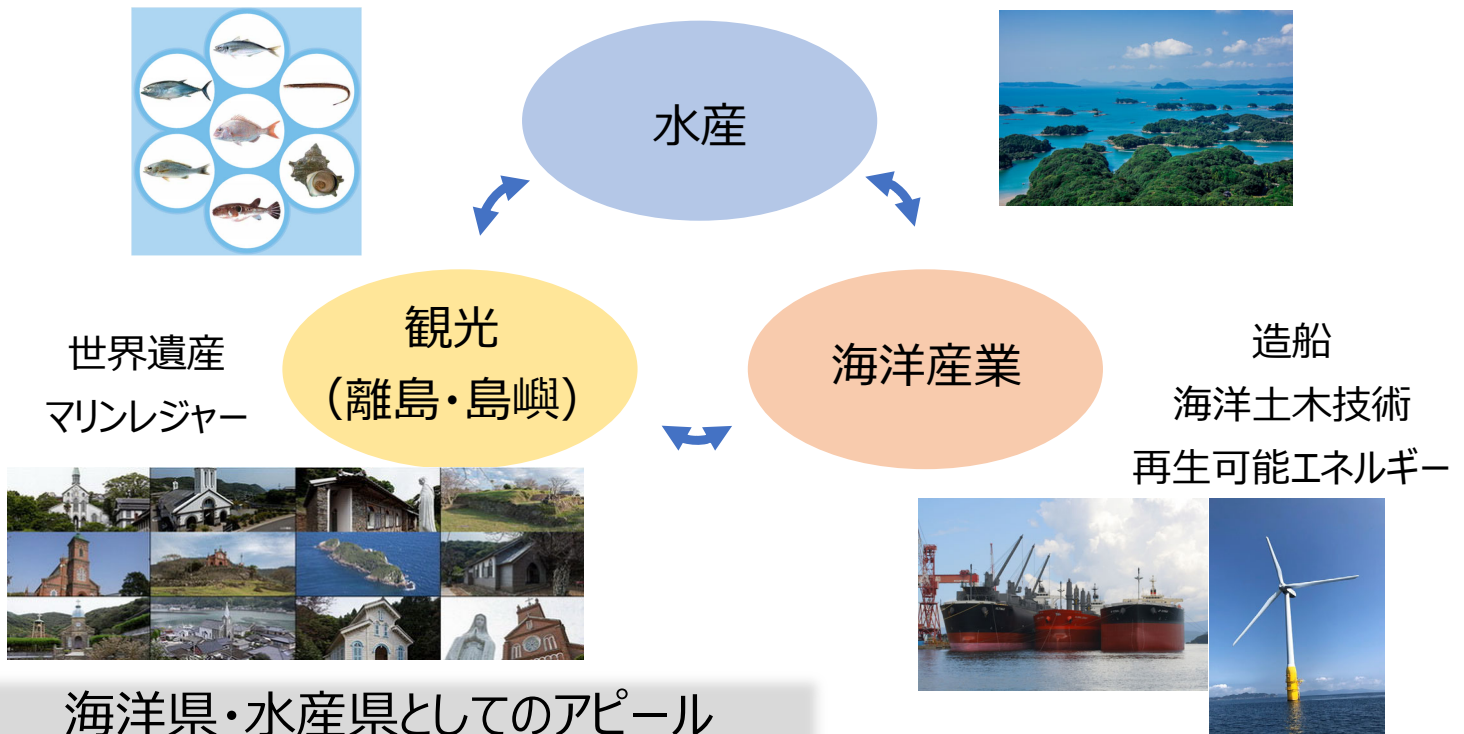


## 『働き方を変える』

若者が魅力を感じる水産プラットフォームの構築

# 多くの地域産業との連携（特に観光・インバウンド）

日本第二の水産県 / 豊かな海 / 養殖好適環境



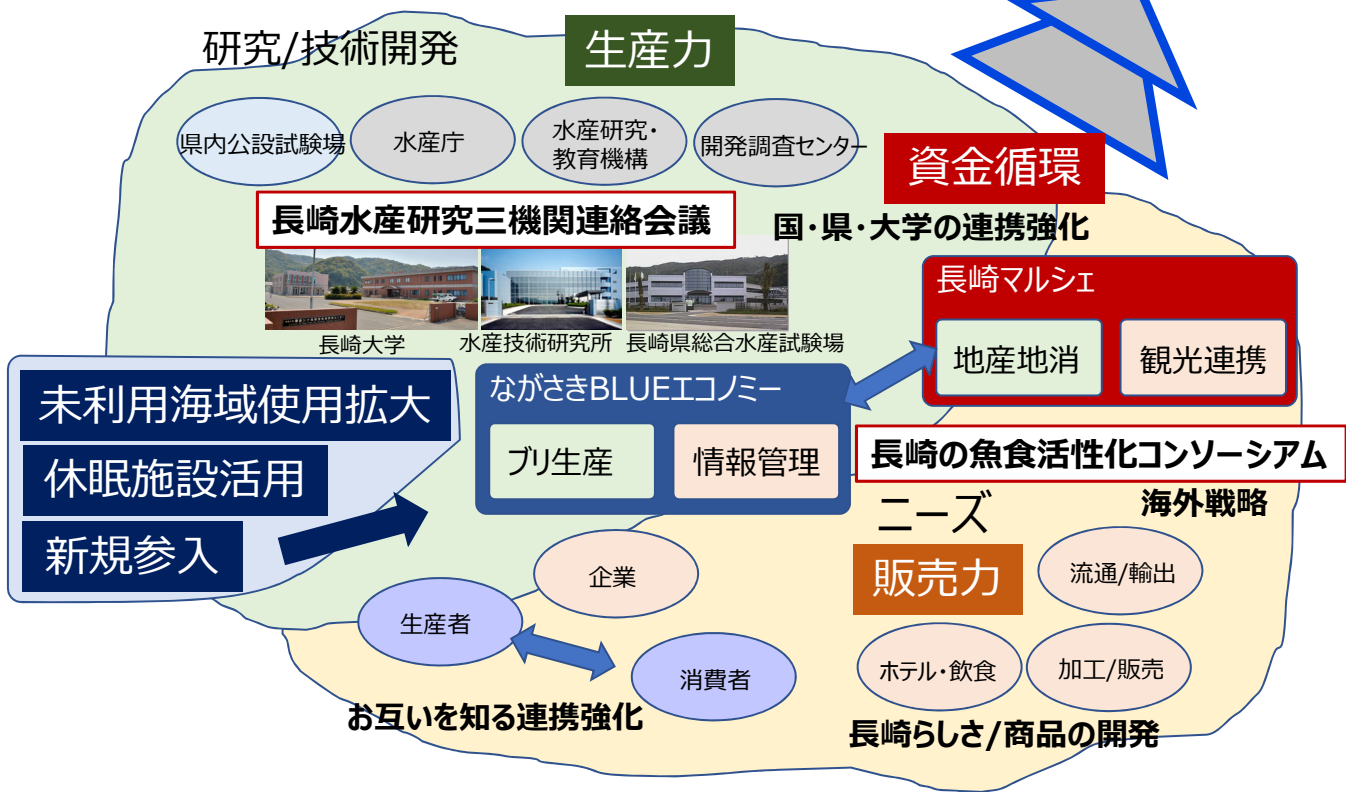
海洋県・水産県としてのアピール

若者を主役にながさきの「海」と「魚」を発信



ブリ生産の一大拠点を形成することによって、持続性は高まる

# 養殖業の産業化



## 参画機関

### ターゲット1 『作業を変える』

研究開発課題1



### ターゲット2 『育て方を変える』

研究開発課題2



### ターゲット3 『働き方を変える』

研究開発課題3



(自治体等)  長崎県  長崎市

(企業等)  協和機電工業株式会社  日東製網 NITTO SEIMO CO., LTD.  FURUNO  フィード・ワン株式会社

 十八親和銀行  JTA JAPAN AQUA TEC Co., Ltd.  TSC 東京産業株式会社 TOKYO SANGYO CO., LTD.

 SHIMADZU Excellence in Science  KYOCERA  KDDI  TOKYO MARINE NICHIDO 東京海上日動

 FUKUSHIN  CAC 株式会社シー・エー・シー

(協力機関等)  JF  長崎市たちはな魚協  JF 針尾漁協  国立研究開発法人 水産研究・教育機構 水産技術研究所

 Suntecs  長崎県産業振興財団  SEA 次世代養殖戦略会議  参画企業/団体 25社

# 本県におけるデジタル化の現状と今後の方向性 ～デジタル田園都市国家構想の実現に向けて～

令和5年3月20日  
長崎県 企画部 デジタル戦略課



長崎の



※ 「長崎の変」とは、長崎出身の福山雅治さんがクリエイティブ・プロデューサーを務める、長崎を元気にするためのプロジェクトです (2021年～)。合言葉は、「にゃんとかせんば!」。 <http://www.nagasakiohen.jp/>



NAGASAKI PREFECTURE



# 1. 本県におけるデジタル化・DX推進に向けた取組

## (1) ビジョンの明確化

### 「ながさきSociety5.0推進プラン」(2021.3月)を策定

長崎県において、今後、どのような社会を目指し、そのためにはCTをどのように利活用していこうとしているのかを、県民・県内企業などにお示しすることで、共通認識醸成とそれぞれのプレイヤーにおける主体的な活動を促していく。

推進期間 令和3年度～令和7年度

#### 基本理念

県民の豊かで質の高い生活及び産業振興、地域活性化が図られる、Society5.0の実現

#### 目指す姿

超高速・大容量通信を実現する5Gなどの次世代通信環境が他県に遅れることなく県内で整備されている。

県民が、地理的・地勢的な条件不利を感じることなく、豊かで質の高い生活を送ることが出来ている。

幅広い分野において、AI、IoT、ビッグデータなどの活用が進み、地域課題の解決や地域活性化、新産業・新サービスが創出され、県内産業が活性化している。

AIやRPA等の活用により、業務効率化や業務改革が進み、多様な行政運営、行政手続のオンライン化が実施され、質の高い行政サービスが提供されている。

#### 施策体系

	(1) ICT利活用による豊かで質の高い県民生活の実現	(2) ICT利活用による新産業の創出とDXの加速化	(3) 行政におけるデジタル改革の推進	(4) Society5.0実現のための環境づくり	(5) Society5.0実現に向けた体制づくり
基本方針					
重点分野	<ul style="list-style-type: none"> <li>効率的な医療・保健・福祉サービスの提供</li> <li>防災・減災対策の強化</li> <li>便利で快適な暮らしの実現</li> <li>教育のCT化推進</li> <li>活力ある地域の創造</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新産業の創出</li> <li>製造業・サービス産業等の生産性の向上</li> <li>農林水産業の活性化</li> <li>観光産業の振興</li> <li>働き方改革</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>電子行政基盤環境の整備</li> <li>利便性の高い電子行政の実現</li> <li>行政事務の効率化・高度化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報通信基盤の強靱化</li> <li>オープンデータの利活用促進</li> <li>ICT人材の育成</li> <li>リスクマネジメントの確立</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>庁内推進体制の再構築</li> <li>産学金官連携による推進体制の再構築</li> <li>行政間の連携体制の強化</li> </ul>



# 1. 本県におけるデジタル化・DX推進に向けた取組

## (2) 推進体制の強化

### 庁内に担当部署を新設

令和2年4月 企画部へSociety5.0実現に向けた取組を包括的に担当する「次世代情報化推進室」を新設

→ 令和4年度から「デジタル戦略課」

### 各部局にデジタル改革推進員の配置

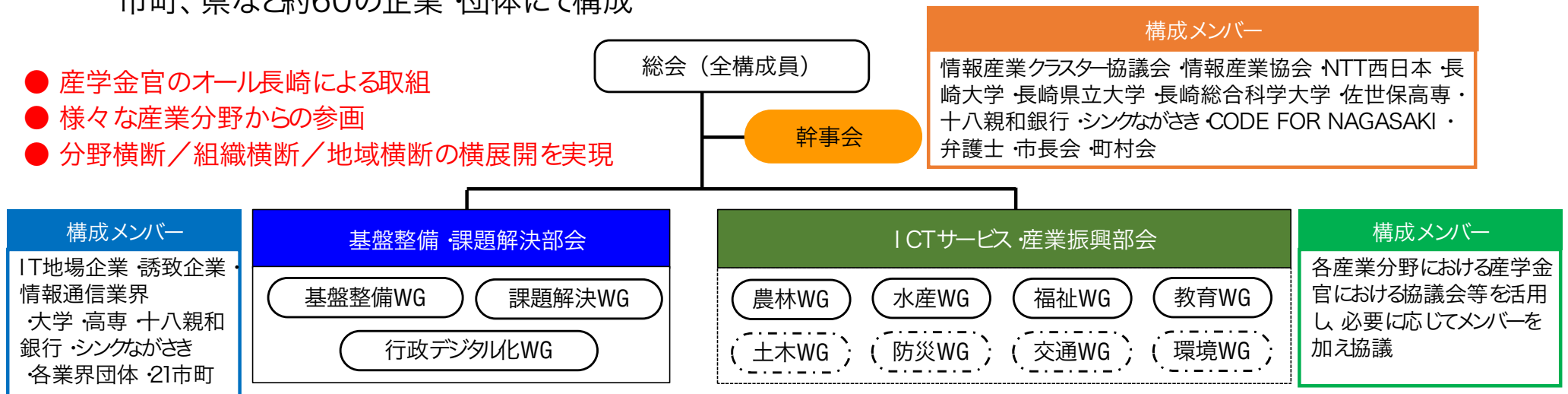
庁内の各部局内におけるSociety5.0関連業務の取りまとめ・旗振り役として「デジタル改革推進員」を配置



### 「ながさきSociety5.0推進プラットフォーム」の立ち上げ

- 本県におけるSociety5.0実現に向け、オール長崎で取組を推進するため、令和2年9月、産学金官連携で立ち上げ。
- 立ち上げ当初は、ICT関連企業（県内、誘致）、各業界団体、大学・高専、金融機関、有識者、全21市町、県など約60の企業・団体にて構成

- 産学金官のオール長崎による取組
- 様々な産業分野からの参画
- 分野横断／組織横断／地域横断の横展開を実現





## 2. 国におけるデジタル田園都市国家構想総合戦略の策定



デジタル田園都市国家構想  
DIGIDEN



デジタル技術の活用により 地域の個性を活かしながら  
地方の社会課題の解決、魅力向上のブレークスルーを実現し  
地方活性化を加速

### デジタル田園都市国家構想総合戦略 (R4.12.23 閣議決定)

期間

2023年度から2027年度までの5か年期間

テレワークの普及や地方移住への関心の高まりなど 社会情勢がこれまでとは大きく変化している中、今こそデジタルの力を活用して地方創生を加速化・深化し、全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会を目指す

#### デジタルの力を活用した地方の社会課題解決

デジタルの力を活用して地方の社会課題解決に向けた取組を加速化・深化

- 1 地方に仕事をつくる**  
スタートアップ・エコシステムの確立、中小・中堅企業DX（キャッシュレス決済、シェアリングエコノミー等）、スマート農林水産業・食品産業、観光DX、地方大学を核としたイノベーション創出 等
- 2 人の流れをつくる**  
「転機なき移住」の推進、オンライン関係人口の創出・拡大、二地域居住等の推進、地方大学・高校の魅力向上、女性や若者に選ばれる地域づくり 等
- 3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる**  
結婚・出産・子育ての支援、仕事と子育ての両立など子育てしやすい環境づくり、こども政策におけるDX等のデジタル技術を活用した地域の様々な取組の推進 等
- 4 魅力的な地域をつくる**  
教育DX、医療・介護分野DX、地域交通・インフラ・物流DX、まちづくり、文化・スポーツ、防災・減災、国土強靱化の強化等、地域コミュニティ機能の維持・強化等

地方のデジタル実装を支援

#### デジタル実装の基礎条件整備

デジタル実装の前提となる取組を国が強力に推進

- 1 デジタル基盤の整備**  
デジタルインフラの整備、マイナンバーカードの普及促進・利活用拡大、データ連携基盤の構築（デジタル社会実装基盤全国総合整備計画の策定等）、ICTの活用による持続可能性と利便性の高い公共交通ネットワークの整備、エネルギーインフラのデジタル化 等
- 2 デジタル人材の育成・確保**  
デジタル人材育成プラットフォームの構築、職業訓練のデジタル分野の重点化、高等教育機関等におけるデジタル人材の育成、デジタル人材の地域への風流促進、女性デジタル人材の育成・確保 等
- 3 誰一人取り残されないための取組**  
デジタル推進委員の展開、デジタル共生社会の実現、経済的景信等に基づくデジタル雇用の確保、利用者視点でのサービスデザイン体制の確立 等

< KPI の例 >

- サテライトオフィス等を設置した地方公共団体  
1,000団体（2024年度まで）、1,200団体（2027年度まで）  
など

< KPI の例 >

- 5Gの人口カバー率：95%（R5年度）、97%（R7年度）、99%（R12年度）
- デジタル推進人材の育成：230万人（R4～R8年度累計） など



## 2. 国におけるデジタル田園都市国家構想総合戦略の策定

### 地方に仕事をつくる (デジタルの力を活用した地方の社会課題解決①)

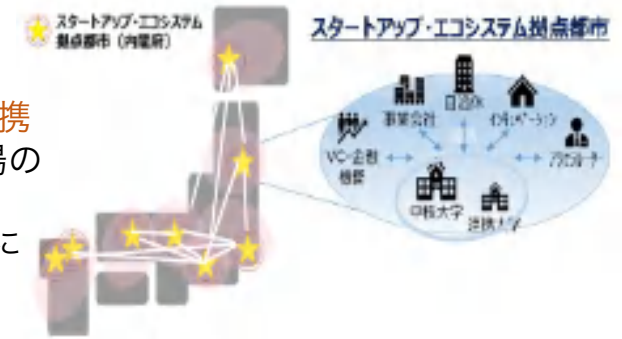
※デジタル田園都市国家構想総合戦略 (概要版を参考に作成)

#### 中小・中堅企業DX

- 地域の産学官の専門家や地域の金融機関による中小・中堅企業のDX支援体制を全国に構築 経営人材や専門人材確保のための支援。
  - ・支援コミュニティの立ち上げや地域企業のDXに係る戦略策定の伴走型支援
  - ・ITベンダー等とのマッチング支援等
- 地域未来投資促進法の更なる活用等を進めながら、デジタル化を通じた生産性向上や新たな付加価値の創出。
- キャッシュレス決済の拡大。
  - ・インターチェンジフィーの標準料率公開の影響も踏まえた市場の透明性向上や加盟店による価格交渉の活発化等

#### スタートアップ・エコシステムの確立

- 官民連携の下で、新たな技術を育てるベンチャー投資や地域課題を解決し得る社会的投資の拡充・強化、実証の場の創設・拡充等により **スタートアップが育ちやすい環境整備等**を実施。
- 大学・高等専門学校等と **新たなシーズの創出・活用や人材育成・マッチング、新たなビジネス連携等**に積極的に取り組み、新たな市場の獲得を目指す。
  - ・スタートアップ・エコシステム拠点都市における創業支援の強化等



#### 地方大学を核としたイノベーションの創出

- 地方大学を核とした産学官連携・オープンイノベーションを促進し、地方色豊かなイノベーション拠点を更に全国に展開。
  - ・地域中核「特色ある研究大学総合振興パッケージ」(令和4年2月)を踏まえた地方大学の活性化に向けた取組の総合的な推進等



全国の大学を核とした知の変革を通じて、産業の変革をもたらし、各地にデジタル田園都市を実現 (分散型の成長モデル)



# 3-1. 本県におけるデジタル基盤の整備状況

## 光ファイバ (FTTH)

長崎県の整備率 (R4.3月末) は**98.34%**  
(47都道府県中42位)

### 全国の光ファイバ整備率

令和4年3月末 **99.72%**  
(未整備16万世帯)

※ 住民基本台帳等に基づき、事業者情報等から一定の精度の下に推計したエリア内の利用可能世帯数を数値割合で表したもので、小数点第3位以下を四捨五入。

## 5G

長崎県の整備率 (R4.3月末) は**82.5%**  
(47都道府県中39位)

### 全国の5G人口カバー率

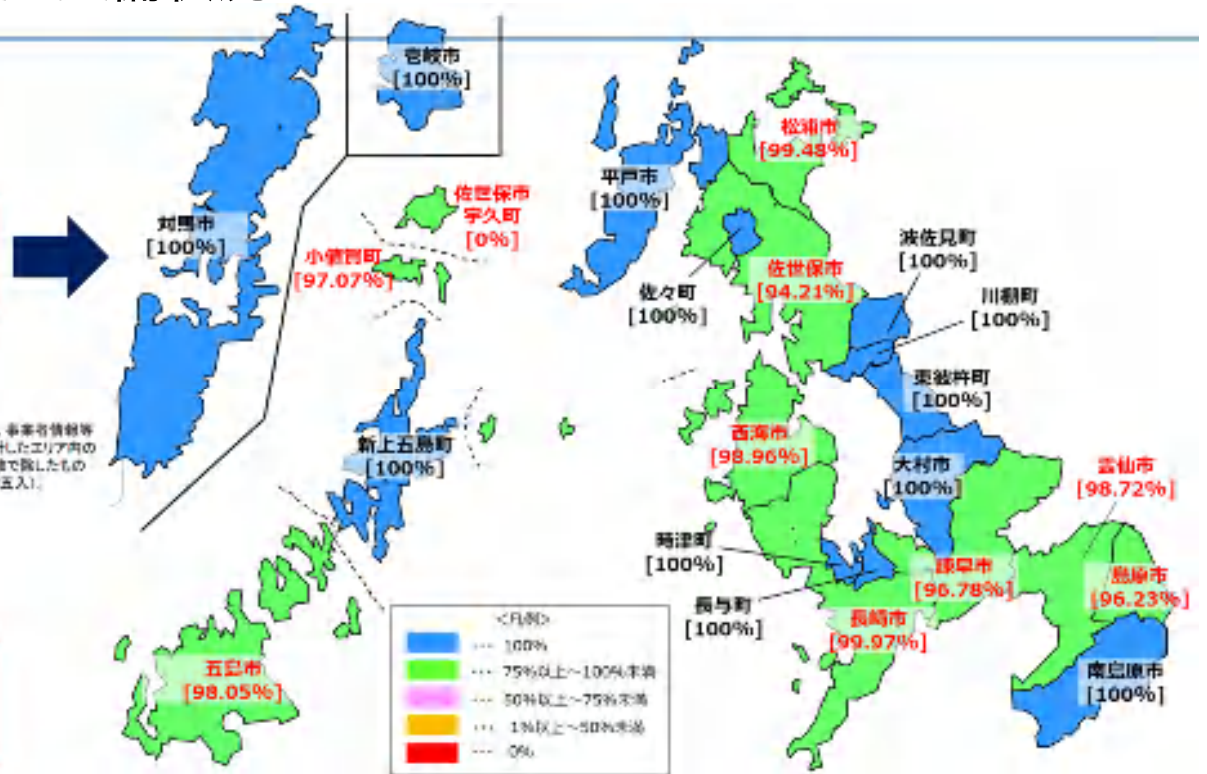
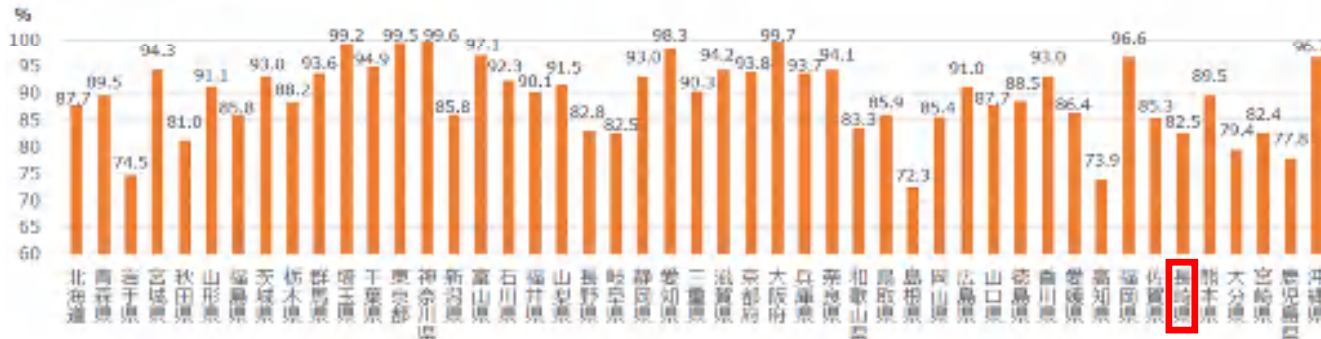
(2022年3月末)

**93.2%**

※ 携帯キャリア4名のエリアカバーを重ね合わせた数字  
小数点第2位以下を四捨五入

### 都道府県別の5G人口カバー率

(2022年3月末)



## デジタル田園都市国家構想総合戦略 (KPI)

デジタル実装の前提となる取組を国が強力に推進するため、以下のKPIを位置付け。

- 光ファイバの世帯カバー率: **99.9%** (2027年度)
- 5Gの人口カバー率: **95%** (2023年度)、**97%** (2025年度)、**99%** (2030年度)
- 地方データセンター拠点の整備: **十数カ所** (5年程度)
- 日本周回海底ケーブル (デジタル田園都市スーパーハイウェイ) の整備: **完成** (2025年度)
- デジタル推進人材の育成: **230万人** (2022~2026年度累計)
- デジタル推進委員の取組: 現在2万人強→**5万人** (2027年度まで)



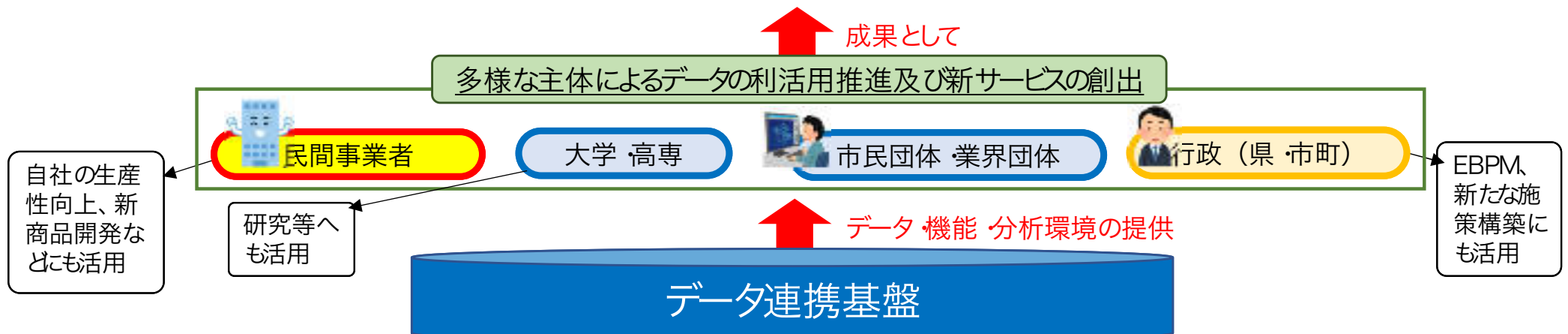
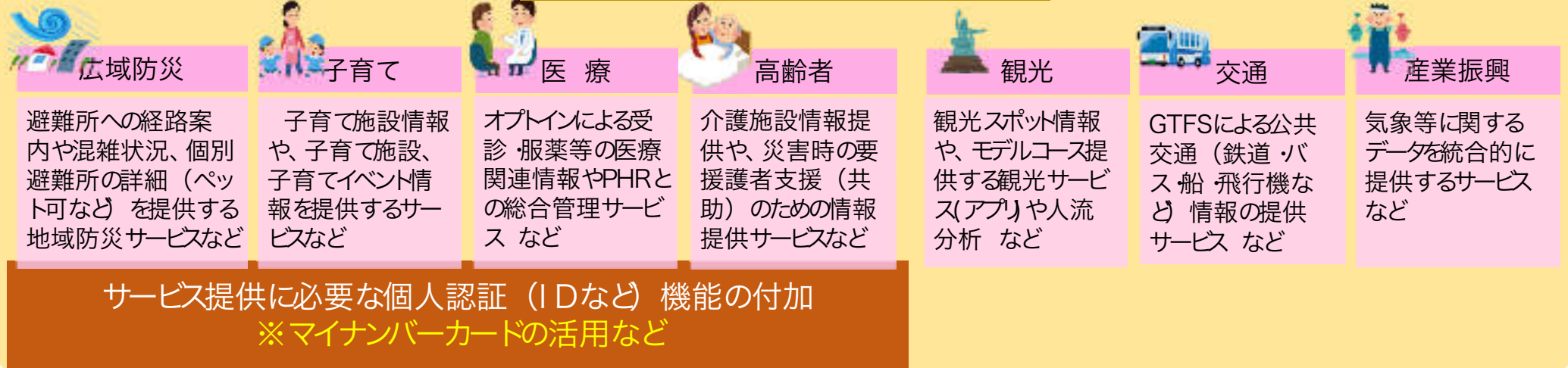
## 3-2. 本県におけるデータ連携基盤の構築・運用

- ・県民（市民・町民）の安全・安心で質の高い生活の実現に寄与する、データ連携基盤を介した各種サービス（機能）の提供
- ・様々なデータの可視化（ダッシュボード化）による県民（市民・町民）の利便性向上
- ・データ利活用促進による県内産業の振興



### 住民向け各種サービス提供

※ 想定されるイメージも含んでおり、今後、適宜、市町・県において協議のうえ、方向性を定めていく。







## 5. 本県におけるデジタル化・DX推進に向けて (① DX推進支援など)

※令和5年度予算事業など 主なものを記載しています。

### 県内中小企業DX促進事業費

■ 県内中小企業のDX推進に向けた**意識醸成**を図るとともに、関係機関による支援体制を強化し、**生産性向上や新たな付加価値を創出**するための取組を支援。

#### DX啓発セミナー、相談窓口

- DX啓発セミナー: 年15回開催予定(経営層向け/リーダー層向け)
- 相談窓口: DX推進チーム※による相談対応
- DXの啓発や取組への誘導、企業の課題の明確化と解決方法の提示等を実施

**業務改革に意欲のある企業のDXを促進** ※コンサル×金融機関×県内IT企業が連携

#### 新DX推進人材の育成セミナー

- 商工団体など中小企業支援機関を対象に、DX・デジタル化のコンサルティング方法を学ぶ**人材育成セミナー**を開催

DXを支援できる人材を育成し、**DX支援体制を強化**



### (新) 次世代基幹産業育成事業費

■ 世界的な需要拡大が見込まれる**航空機・半導体関連産業の基幹産業としての育成**に向けて、設備投資や海外展開を見据えた**販路拡大の取組**を支援するとともに、**産学官のネットワーク強化**や**県内企業と大学等との共同事業**を促進。

#### 【航空機関連事業】

#### 新中核企業育成支援補助金

- 国内**大手重工等との直接取引**を目指し、事業拡大にチャレンジする県内企業を支援
- ✓ 補助対象: 設備投資費、研究開発費 など
- ✓ 補助率: 1/2、上限: 2,000万円×3社

#### 新海外直接取引支援補助金

- 自社製品等の販路開拓のために**海外展示会**に出展する県内企業を支援
- ✓ 補助対象: 出展料、装飾代などの現地費用
- ✓ 補助率: 1/2、上限: 200万円×3社

#### 【半導体関連事業】

#### 新半導体産学コネクートの開催

- 県内半導体関連企業×大学等の連携交流促進のための**マッチングイベント**
- ✓ 開催: 9月上旬、会場: 出島メッセ長崎
- ※長崎県産業・人材・大学連携推進センター2023年度開催

#### 新企業と大学の共同事業補助金

- 半導体分野で県内大学等と**共同研究**などの新たな取組を行う県内企業を支援
- ✓ 補助対象: 共同研究費、人件費 など
- ✓ 補助率: 1/2、上限: 200万円×4社

### (新) スタートアップ・クロステック推進事業費

■ 交流イベント等を通して、本県に**ゆかりのある起業家や都市部スタートアップ等**を県内に呼び込むとともに、交流拠点「CO-DEJIMA」等と県外コミュニティとの連携強化に取り組むことで、**新たなイノベーションを生み出す土壌を創出**。

#### 県外コミュニティ等との交流促進

- CO-DEJIMAに**コミュニティコーディネーター**を配置し、本県出身の起業家や県外コミュニティ等と関係を構築
- 県外スタートアップ等との**交流イベント**を開催
- ▶ 県内外のコミュニティの連携強化、首都圏での人脈構築



#### イノベーション創出のためのリーダーシップ研修

- 県内の若手経営者などを対象に、環境変化が著しく将来の予測が困難な「VUCAの時代」に対応できる革新的な**リーダーシップ研修**を実施
- ✓ 内容: 週1回×10週間の研修プログラム ✓ 定員: 10名
- ▶ 新規ビジネスや第二創業など、さらなるイノベーション創出へ





# 5. 本県におけるデジタル化・DX推進に向けて (② デジタル人材の育成・活用)

## (新) 長崎で活躍！成長分野の人材育成と雇用創造プロジェクト事業費

■新たな基幹産業として成長が期待される半導体・情報関連分野において、即戦力人材の確保や業界未経験者のキャリアチェンジを促進し、良質で安定した雇用の場への就労と成長分野企業の人材確保の双方を支援。

### IT分野人材育成確保事業

- 県内IT企業と連携して、若年層を中心とした未経験人材を対象に養成講座を実施し、育成から就職までを一気通貫型で支援



### 企業の魅力発信・マッチング促進事業

- 半導体・IT分野において、業界・企業情報の発信とオンライン転職フェアを実施することで、Uターンを中心とした人材確保を促進

### 体験型正規就労促進事業

- 正規就労化を前提として労働者を派遣する紹介予定派遣を活用し、未経験者等の成長分野における正規就労を支援

### 「ジョブなび長崎」を活用した研修動画配信

- 中途正社員向け県内求人サイトである「ジョブなび長崎」に研修動画配信機能を追加し、求職者の自発的な学びを促進

## [※再掲] 県内中小企業DX促進事業費

■県内中小企業のDX推進に向けた意識醸成を図るとともに、関係機関による支援体制を強化し、生産性向上や新たな付加価値を創出するための取組を支援。

### 新DX推進人材の育成セミナー

- 商工団体など中小企業支援機関を対象に、DX・デジタル化のコンサルティング方法を学ぶ人材育成セミナーを開催

DXを支援できる人材を育成し、DX支援体制を強化

## ながさきSociety5.0推進費

■民間専門人材（デジタル関連）を、「デジタル戦略補佐監」「デジタルコーディネーター」として登用し、一歩先行的デジタル関連施策構築に向けた助言やデジタル関連事業の充実強化を図る。



## 大学等と連携したデジタル人材育成

※ 次ページの「県内大学等との連携」にて記載

## プロフェッショナル人材戦略拠点事業費

■県内企業における都市部等の専門人材の活用を支援する「プロフェッショナル人材戦略拠点」について、デジタル人材や副業・兼業人材活用支援を強化。



## IT 先端技術応用講座の実施

AI等の先端技術を活用した革新的サービスの創出を図るため、次世代情報産業クラスター協議会会員企業の技術者等を対象とした、**専門的・実践的なカリキュラムから成るIT先端技術応用講座**について、長崎大学（情報データ科学部）への委託事業として実施

<令和4年度の開設講座>

1. AI活用実践講座（データサイエンスの基礎と実践）
2. Javaによる並列分散システム開発方法論
3. 大規模プロジェクトマネジメント講座
4. デザイン思考アプローチによる顧客価値創出講座

<令和4年度 受講者数> 36名

<講師：R4年度実績>



小林 透 (情報データ科学部 教授)



梅津 佑太 (情報データ科学部 准教授)



尾崎 友哉 (情報データ科学部 教授)



一藤 裕 (情報データ科学部 准教授)

令和5年度も  
継続予定



## 情報セキュリティ産学共同研究センターの設置

(令和5年4月供用開始)

情報セキュリティに関し、共同ラボへの**入居企業（5社）との共同研究**はもとより、**教員や学生と共同で行う実践的な教育**を推進。

さらに、**入居企業と地場企業との連携**等による地域産業の活性化等を目指す。



<入居企業>

企業名	事業内容	共同研究テーマ
(株)網屋	AI活用によるサイバー攻撃などの検知製品	攻撃パターンなどに関する情報を安全に収集
(株)ラック	サイバーセキュリティ	高度なCT利活用によるスマートシティづくり
大成建設(株)	総合建設業、パレション&メンテナンス事業	最新スマートビルディングにおけるバリエーション強化セキュリティ対策
(株)島津製作所	分析計測機器、産業機器等の製造	脆弱性情報の自動収集
(株)エヌ・エフ・ラボラトリーズ	NTTグループ会社で、セキュリティ研究・開発	SIMカードのセキュリティ対策への活用



## 6. 本県におけるデジタル化・DX推進に向けた取組の方向性

### ながさきデジタルDEJI-MA産業メッセ2023（仮称）

#### <目的・趣旨>

デジタル技術の社会実装による地域課題の解決、デジタル技術の進展・社会実装を契機とした経済活性化等を図るとともに、県民・県内事業者等への技術普及・啓発と、事業者間のマッチング、技術力・サービス向上等を図る。

#### <概要（案）>

- ・ デジタル技術展示会（県内外企業）
- ・ 商談会、プレゼンテーション
- ・ 講演会、シンポジウム
- ・ 若者アイデアコンテスト



など

### 第2回 ドローンサミット

#### <目的・趣旨>

次世代空モビリティ（ドローン、空飛ぶクルマ）の更なる利用拡大・社会受容性向上へ向けた普及・啓発

#### <概要（案）>

- ・ [経済産業省、国土交通省と県の共催](#)
- ・ 空モビリティ関連展示会（県内外企業）
- ・ 事例発表会、シンポジウム、パネルディスカッション
- ・ 空モビリティのデモンストレーション飛行



など

### イベントの同時開催

時期：9月7日（木）～9月8日（金）2日間（予定）

場所：出島メッセ長崎（1階イベント・展示ホール、2階コンベンションホール）



復活のS  
~SUMIYOSHI REVIVAL  
PROJECT~

若者が住みたくなるような街 住吉  
~Sumiyoshi~

発表者  
(有)エス・ケイ・フーズ 代表取締役  
社長  
長崎青年会議所 副理事長

# 自己紹介



名前：中村伸一郎

役職：（有）エス・ケイ・フーズ 代表取締役社長

年齢：昭和58年12月29日(39歳)

血液型：B型

出生地：京都府⇒大阪府⇒埼玉県⇒長崎県(長与町)

出身校：長崎市立虹ヶ丘小学校卒

長崎市市立岩屋中学校⇒長与町立長与第二中学校卒

長崎市立海星高校(中退)

ブラジルにサッカー留学(1年間)

趣味：ゴルフ・旅行

特技：何事も行動 ポジティブに生きる



## 【会社概要】

会社名：（有）エス・ケイ・フーズ

創業者：中村通伸（現会長）

創業年月日：1996年8月1日

事業承継：2019年4月

事業内容：ハンバーガーの製造・販売

資本金：1,000万円

店舗数：長崎市10店舗 時津町2店舗 合計12店舗

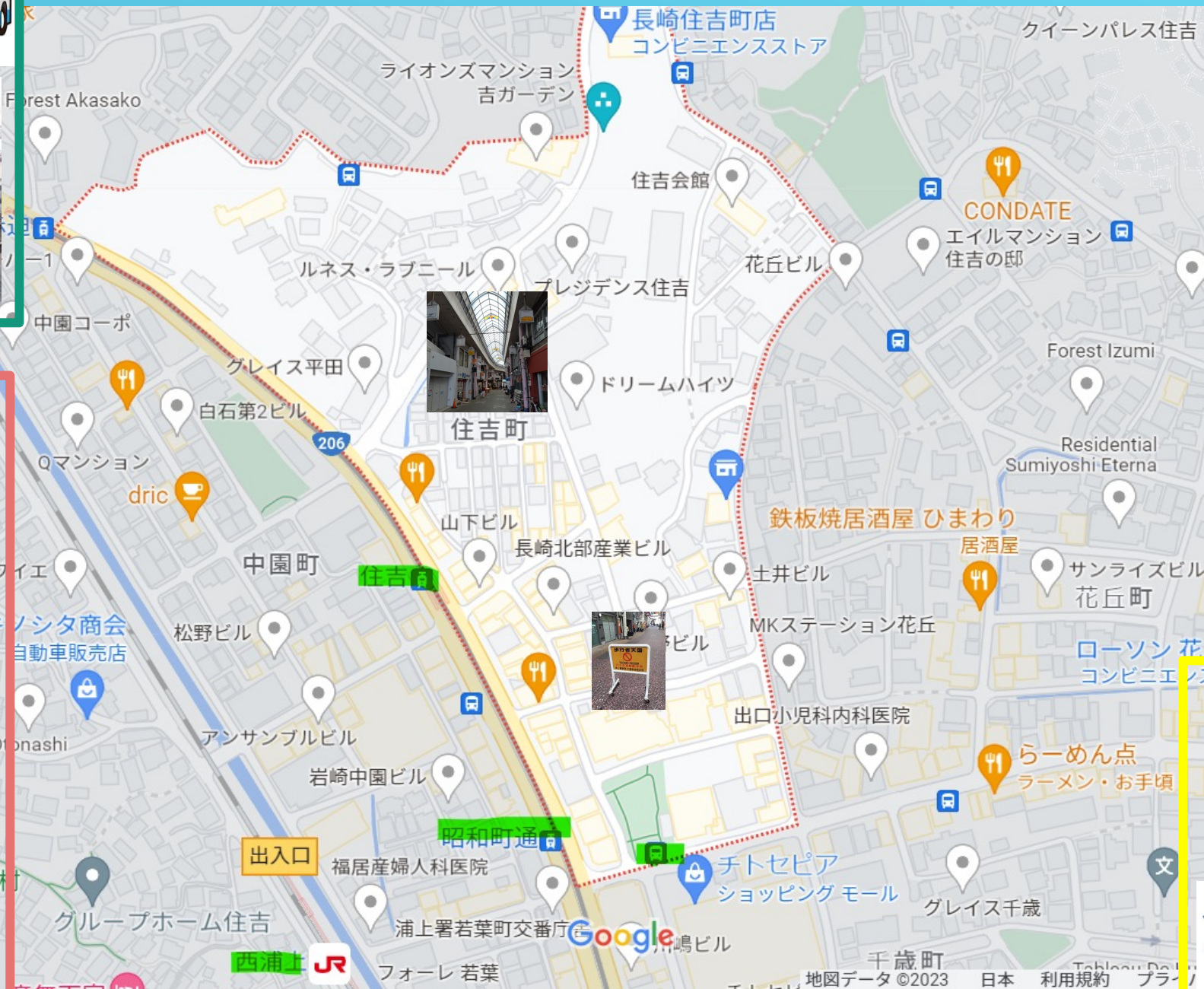
スタッフ数：社員23名

アルバイト数586名(23年度実績)

# 住吉中園商店街 SWOT分析

	プラス要因	マイナス要因
内部環境	<p><u>①強み(Strength)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 住吉中園商店街通りには屋根があり、天候に左右されない環境になる</li> <li><input type="checkbox"/> 公共交通機関の利便性が高く、停留所から商店街までもすべて徒歩圏内</li> <li><input type="checkbox"/> 長崎大学が近くにあり、約8,000人の学生が在籍している</li> </ul>	<p><u>②弱み(Weakness)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 若者やファミリー向けのまちづくりがされていない</li> <li><input type="checkbox"/> 空きテナントが多く活気がない</li> <li><input type="checkbox"/> 外の発信が弱く、イベントなどの認知も低い</li> <li><input type="checkbox"/> 商店街の協力体制が弱く、個人店のみが独自でがんばっている</li> <li><input type="checkbox"/> 商店街への集客力が低下している</li> <li><input type="checkbox"/> 独自性に溢れたテナントが少なく、魅力が感じられない</li> <li><input type="checkbox"/> 自治会も顧客ターゲットを高齢者</li> <li><input type="checkbox"/> 日常生活用品を販売しているが、近隣の施設で済ませるので客が減少している</li> </ul>
外部環境	<p><u>③機会(Opportunity)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 住吉を分岐に時津・長与とベッタウンを抱えている</li> <li><input type="checkbox"/> 公共交通機関の分岐点でもあり、学生の乗り換え地点でもある(シー大・長商)</li> <li><input type="checkbox"/> 住吉町近辺に空き家も多くI・Uターン誘致に向けてもお勧めできる</li> <li><input type="checkbox"/> 10:00 - 18:00は歩行者天国となっており 子供からお年寄りまで安心して買い物できる環境である</li> <li><input type="checkbox"/> 商店街近隣に駐車場も多数ある</li> </ul>	<p><u>④脅威(Threat)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 西暦2000年以降の大型ショッピングモール乱立により、人流に大きな影響あり</li> <li><input type="checkbox"/> 人口減少傾向にある</li> <li><input type="checkbox"/> 長崎駅近辺の大改革によりさらに過疎化に拍車がかかっている</li> <li><input type="checkbox"/> コロナでさらに影響を受けてるテナント（主に飲食店）有</li> </ul>

# 住吉界隈の現状



人手不足

閉店



国立大学法人 長崎大学 NAGASAKI UNIVERSITY

長崎県立大学 UNIVERSITY OF NAGASAKI

高商高



地産地消

AI



# 住吉商店街の現況

住吉商店街において最も重要と考えられるエリアのテナント状況

## 【電車通り(青の番号)】

- ①住吉印章
- ②山口ふとん店 本店
- ③募集中(13万円 / 36㎡ / 飲食店可)
- ④ヘアカラー専門店クイックカラーQ
- ⑤上階募集中(9万円 / 31㎡)
- ⑥Bar SakuRaibeya
- ⑦Candy Sports
- ⑧生活雑貨・金物 日野
- ⑨募集中(“元”BIG APLE)坪9,000円
- ⑩中通り市場(募集有24万円)
- ⑪NICO
- ⑫募集中(25万円 / 146.60㎡ / 1棟貸し)
- ⑬hair ej
- ⑭募集中(7.7万円 / 62.00㎡)
- ⑮空テナント(看板等の情報なし)
- ⑯クレープキッチン
- ⑰古着屋 WORTH(入居予定)
- ⑱庄司理容院
- ⑲住吉補正センター
- ⑳募集中(“元”BIG APLE)坪9,000円

## 【住吉商店街(赤の番号)】

- ①炭焼酒場晴れる屋
- ②となりのハレルヤ
- ③たばこ屋
- ④グッドラック
- ⑤募集中(15万円 / 33㎡ / 軽飲食可)
- ⑥シューズ さこ
- ⑦宇野提灯店
- ⑧大衆酒場はち煌
- ⑨フルーツのカネツ
- ⑩雑貨屋 塩見
- ⑪空テナント(ネット等の掲載なし)
- ⑫エスタミネー英語教室
- ⑬喫茶ちゃちゃまる
- ⑭34件中、12件の空テナントがあり、  
エリアの空室率は約29%にもなる。



# 目的：住吉中園商店街が近隣に住み暮らす方々に愛される街になるために、県内外からテナント誘致を行い、活気あふれる商店街にする

## 「数値目標」

Target① 住吉中園商店街のテナント空店舗を0にする

Target② 住吉中園商店街の利用者を2025年までに1日平均1,000人とし

月間で約4千万円の経済効果に繋げる。

Target③ I・Uターン誘致を積極的に行い5組の誘致を成功させる。

Target④ クラウドファンディングと協力金を活用し2023年12月までに800万集め商店街促進活動に使用する

## 「具体的行動目標」

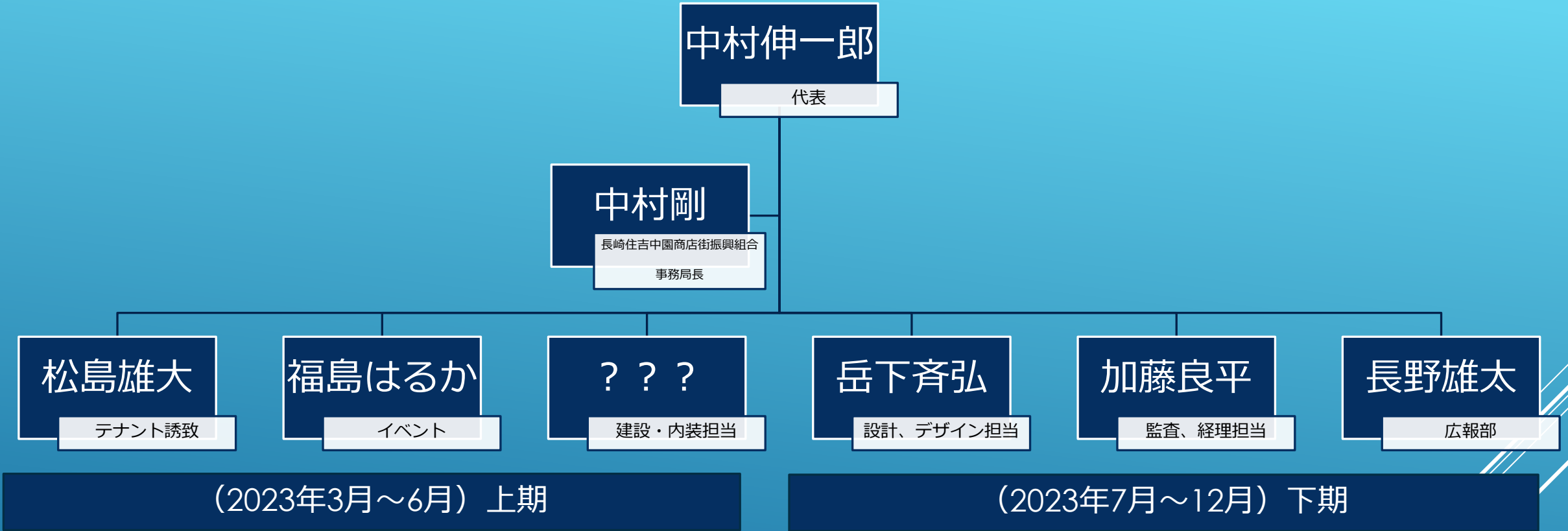
Target① 現存する店舗と新規出店が共存し地域・地産地消を行える交流の機会とイベントの開催を行う。

Target② スタートアップ企業や大学生の可能性を生かすための貸し出し店舗を作り貸し出す。

Target③ 学生(小学生から大学生)が来たくなるテナント誘致。

Target④ テナント管理と空き家をリンクさせ助成金を活用しスモールスタートできる環境整備

# 住吉活性化project 組織図



月に1回の住吉商店街にてイベントの開催

事務局を開設

長崎大学アントレ  
プレナーシップ協同

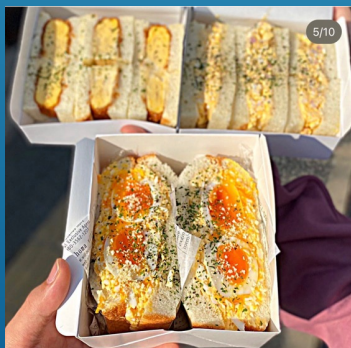
学生アンケート実施

事業実施 (詳細不明)

次年度引き継ぎ



# 住吉商店街



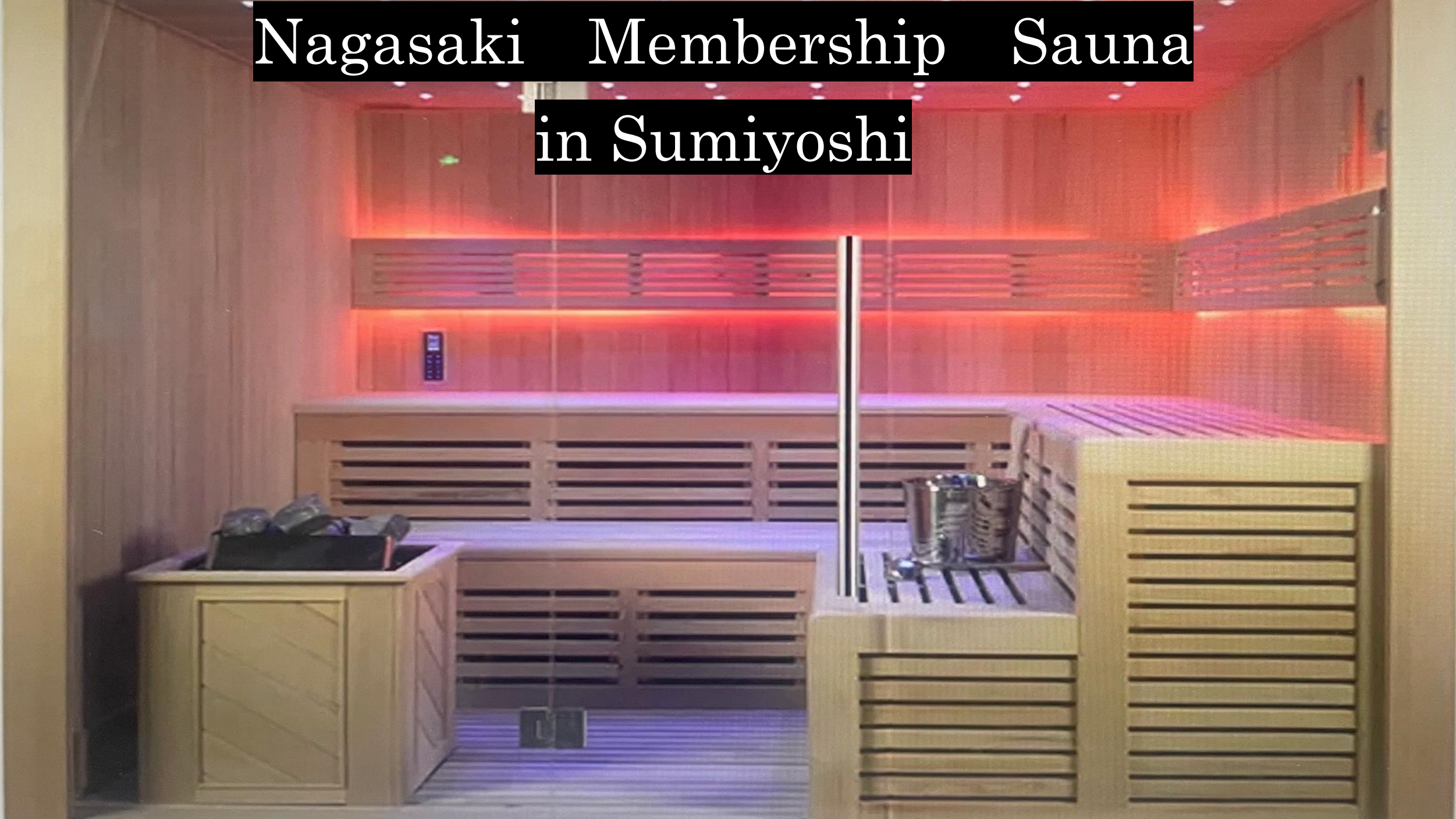
# 住吉商店街の今後についてと 結びのご挨拶



ご静聴いただき、誠にありがとうございました

# Nagasaki Membership Sauna

## in Sumiyoshi



### 長崎県初会員制サウナ

## 先着100名様限定プラン

#### 入会特典

##### 【入会金】

¥10,000(tax in)

初年度のみ

¥0

- ※2年目以降は更新料として頂戴いたします。
- ※入会金は設備修繕費用として使用します。

##### 【特別特典】

- ①施設1回無料券プレゼント
- ②専用ロッカー贈呈
- ③ロゴ入りサウナハットプレゼント

- ※専用ロッカーはGOLD会員様以上入会の方のみ
- ※サウナハットの詳細(デザイン等)は決まり次第

##### 【注意事項】※詳細部分の変更の可能性有

- (1)今回はOPENに向けての事前入会希望者を募るチラシであり、本契約の場合は別途申込書と詳細な説明をさせていただきます。
- (2)100名の会員希望者が決まり次第、施設の施工となります
- (3)24時間365日営業施設と考えています。
- (4)会員制ですが、OPEN後の周知活動として初回体験利用を募る場合がございます。ご了承ください。
- (5)定員に達した場合は入会特典を受けられませんのでご了承ください。

#### subscription

VIP会員様	¥8,000
GOLD会員様	¥6,000
スタンダード会員様	¥4,000
学生特別会員	¥3,000

- ※全てtax in
- ※年間一括払いも可能です

##### VIP会員特典

同伴者2名OK 1回120分 使用回数無制限 ドリンク無料

##### GOLD会員特典

同伴者1名OK 1回60分 使用回数月6回

スタンダード・学生特別会員特典  
1回40分 使用回数月4回

##### 「併設備品」

貸し出し品：バスタオル、ハンドタオル  
その他スペース：水風呂、ととのいエリア、シャワー、アメニティ

問い合わせ先

# 長崎都市経営戦略推進会議 (23.3.20)

## 副議長資料

# 第25回長崎サミット：振り返り

## 次回以降の長崎サミットプロジェクトへの橋渡し

- ①大きな方向性と「産官学＋金情」の役割分担を検討し、具体策へ
  - ・ 将来を見据えた長崎の方向性やベクトルを共有。キーは「若者」、「チャレンジ」、「デジタル」、「長崎らしさ」
  - ・ 分散的に取り組みを進めるより、力を合わせていく
  - ・ 各主体が「自分事」として、地域のために果たすべき役割・責任を考え、具体的なアクションに踏み出していく（不確実な時代、「一步踏み出すと次の一步がみえてくる」）
  
- ②多様な世代の声を大事にするサミットへのアップデート
  - ・ これからを担う世代の思いや希望を踏まえた将来目線の取り組みへ



# ご意見募集

Q.長崎サミットを、これからを担う世代の思いや希望を踏まえた将来目線の取り組みにしていくには？

①どのような運営が考えられるか？

- － 例えば、(a) 「若者サミット」を開催し、その議論を長崎サミットに反映、(b) 長崎サミットに参加してもらう、(c) 長崎サミットで議論する事項の検討事項の検討に参加してもらう

②対象とする「若い世代」の範囲は？

- － 例えば、中学生、高校生、大学生、若手社会人ほか。

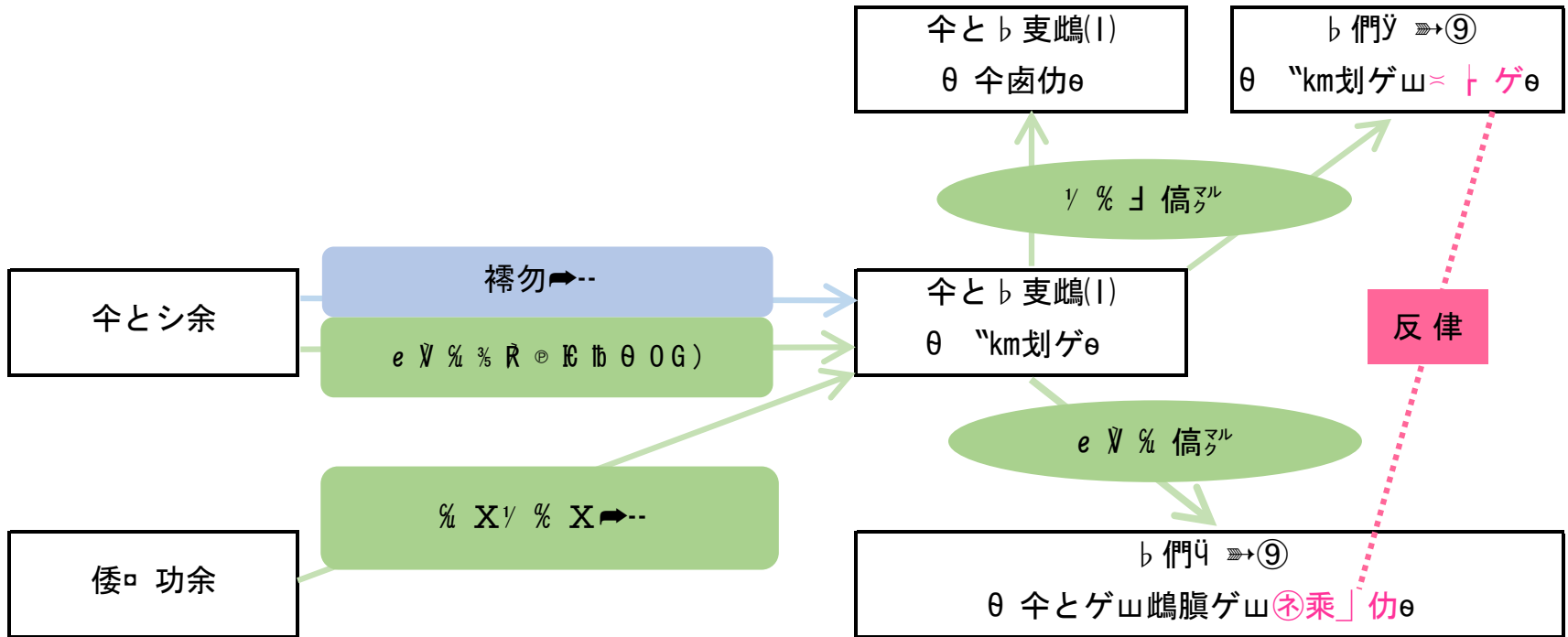
④実現に向けた留意点

- － 「若い世代の声」を活用する既存の仕組みとの重複感の有無。
- － とりまとめ・事務局機能。
- － 本件への参加の声掛け、募集のあり方。

頂いたご意見を整理のうえ、次回の推進会議で議論したいと思います。

# (ご参考) 先ず隗より始めよ

2月3日長崎県立大学での講義



参加学生

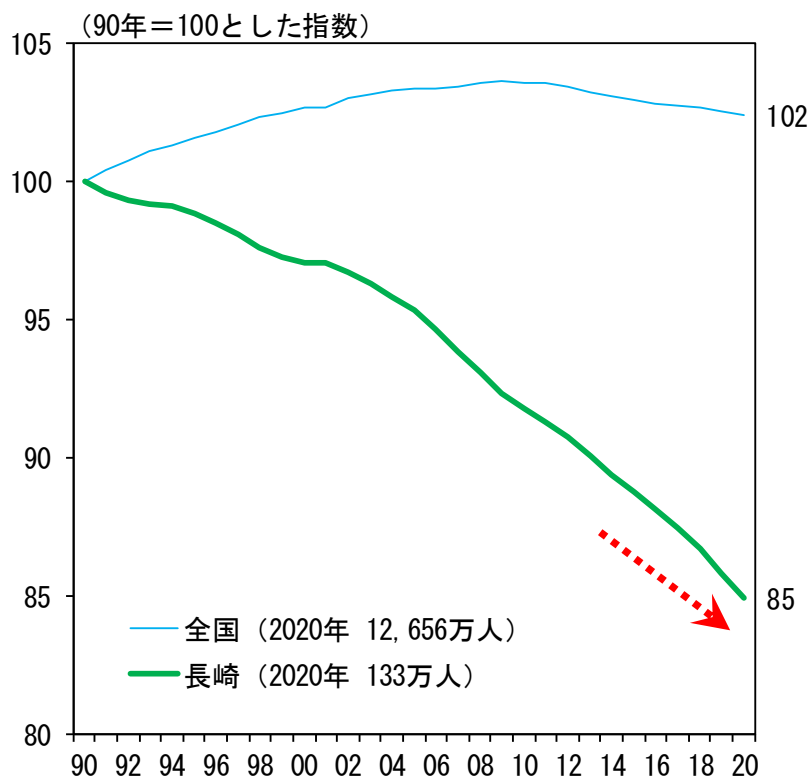
対面の教室：約50名、リアルタイムの配信：約450名  
 オンデマンド配信：数百名

ご参考 学生へのメッセージ資料

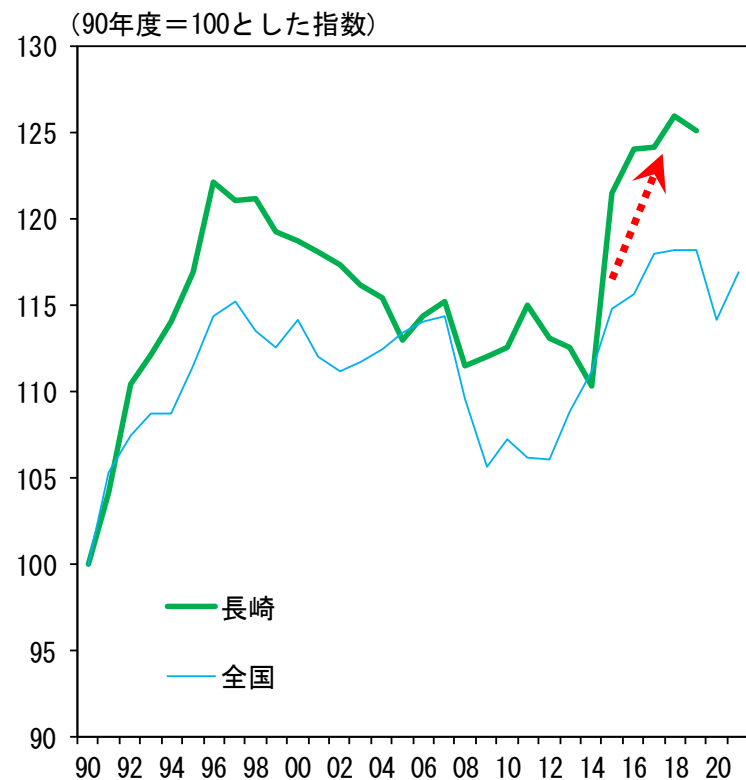
推進会議で取り扱われた情報も反映しています

# 長崎県は人口減少ペースが早く、経済面の停滞が指摘される しかし、**2010年代半ば以降、活力を回復しつつある。なぜか？**

(図表1) 人口推移



(図表2) 域内総生産 (GDP)  
= 働きの人数 × 1人が産み出す付加価値額

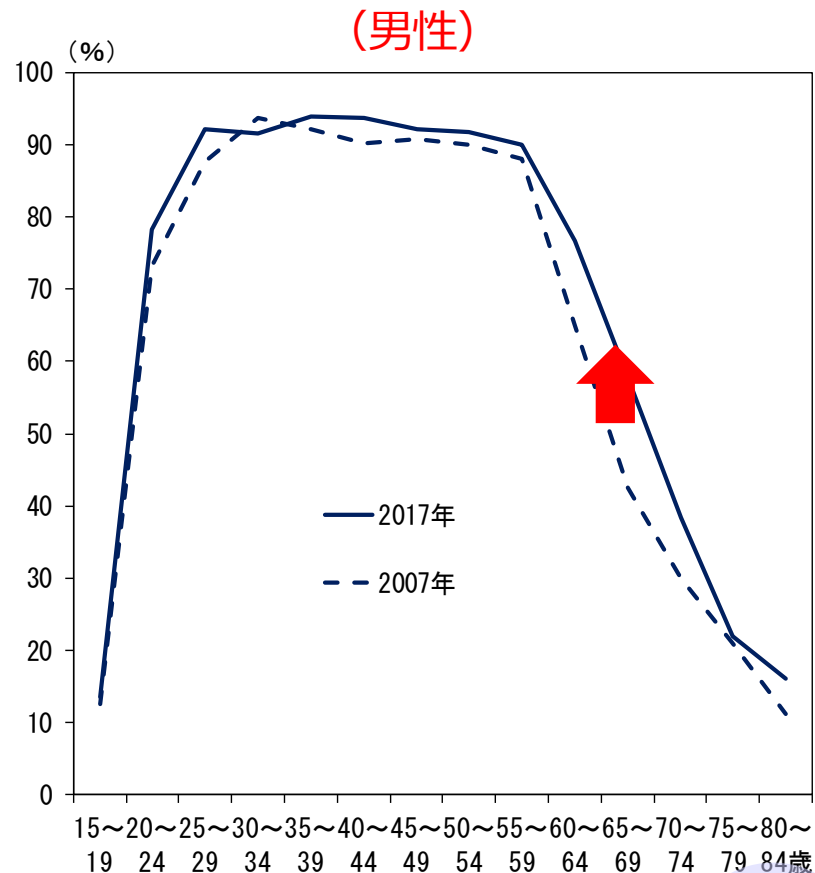
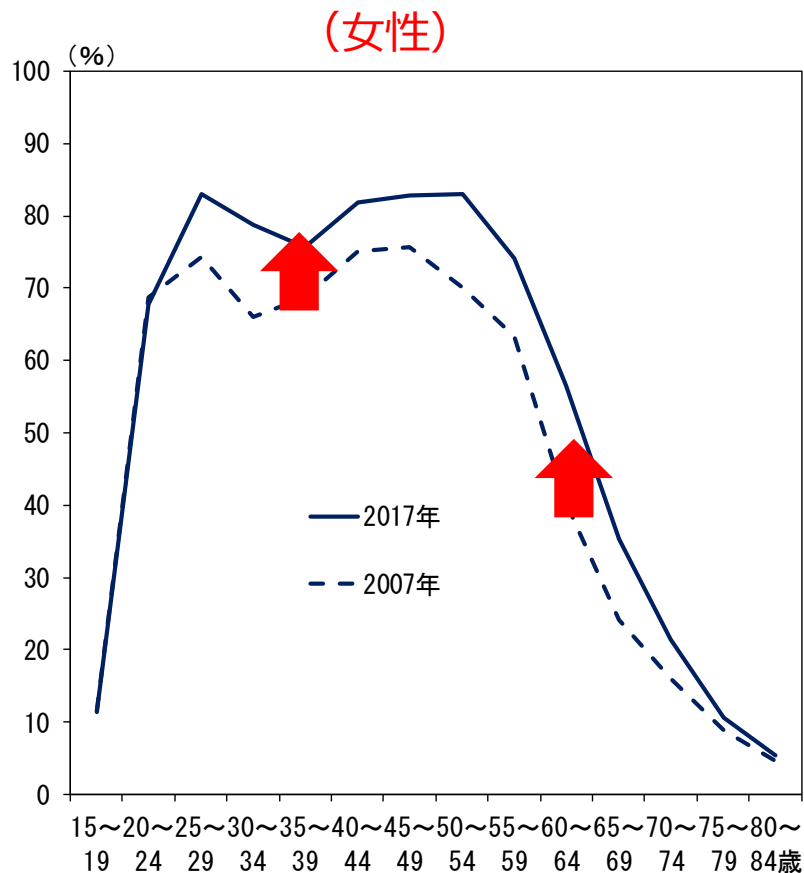


(注) 域内総生産は、名目ベース。長崎県は、平成7年基準(1990-95年度)、平成12年基準(1996-2000年度)、平成17年基準(2001-05年度)、平成23年基準(2006-10年度)、平成27年基準(2011年度-)のデータを使用。全国は、平成27年基準のデータを使用。

(出所) 総務省「人口推計」、内閣府「国民経済計算」、「県民経済計算」

# 理由① 働く人の割合が上昇し、働き手の減少を抑制 老若男女が「働く」ことを通じて輝く地域へ

(図表3) 長崎県の年齢層別の有業率 (いわゆるM字カーブ)



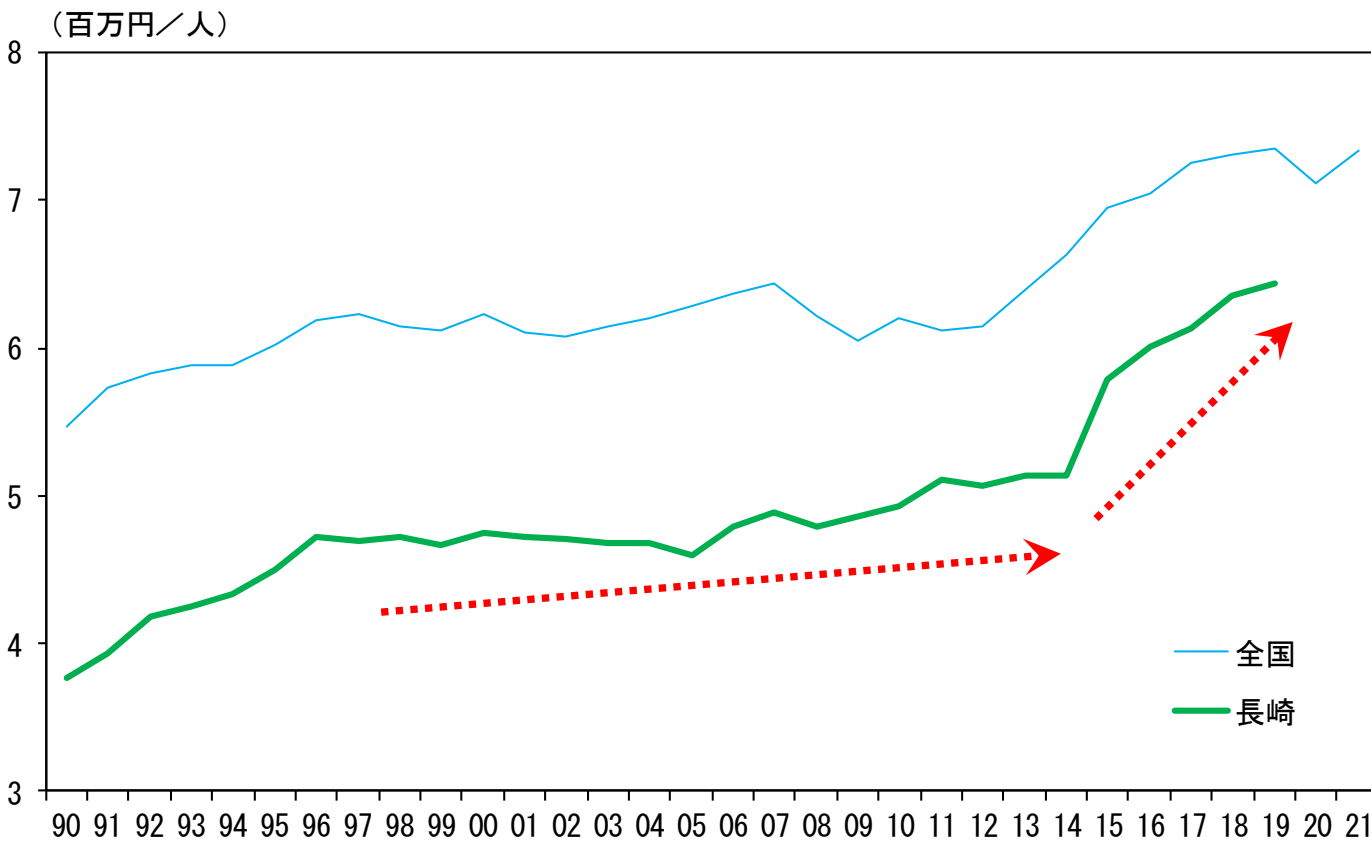
(注) 年齢層別有業率

= 年齢層別有業者数(普段収入を得ることを目的として仕事をしている者及び仕事は持っているが現在は休んでいる者) ÷ 年齢層別人口

(出所) 総務省「就業構造基本調査」

## 理由② 一人ひとりが生み出す付加価値（労働生産性）が上昇 世の中で価値が認められるモノ・サービスを生み出す地域へ

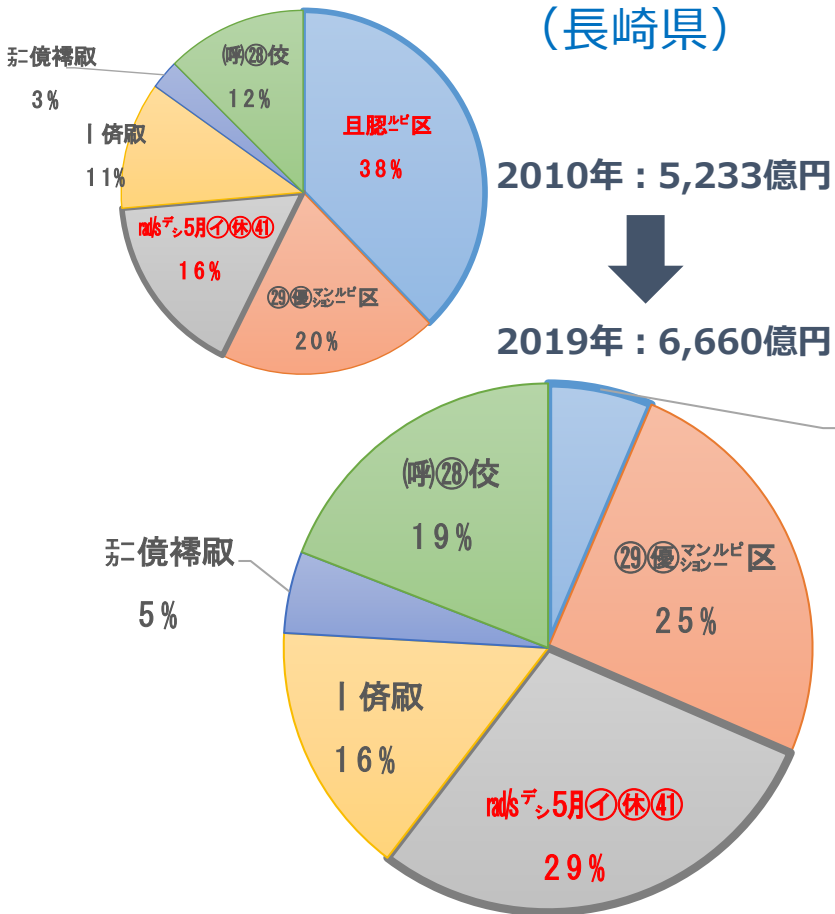
(図表4) 1人当たり域内総生産額



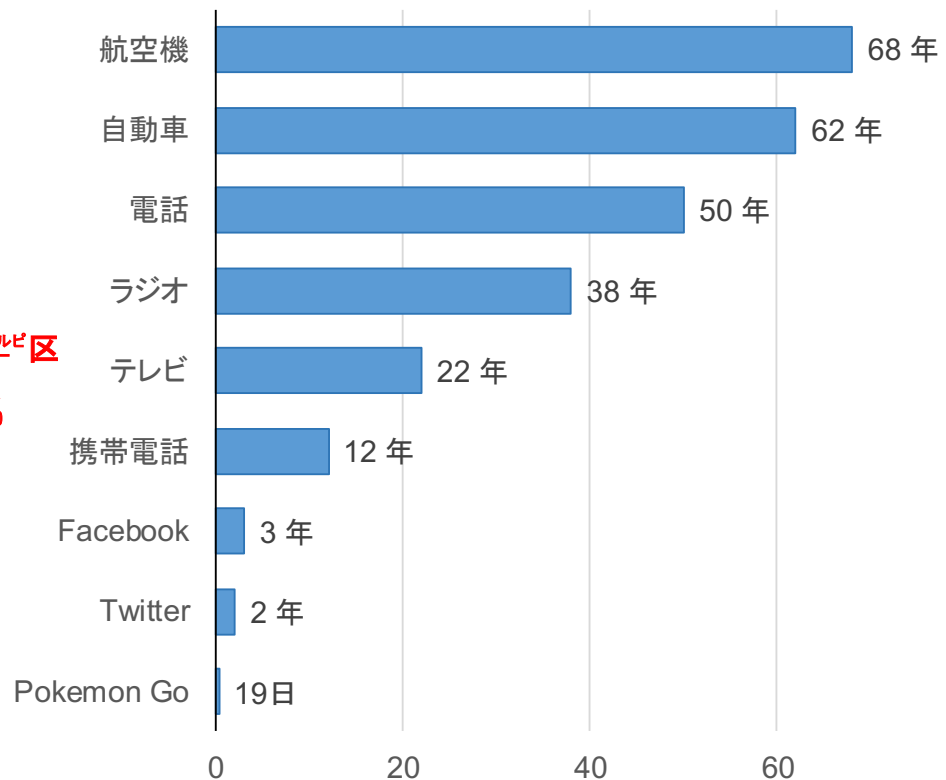
(注) 「GDP÷生産年齢人口」で日本銀行スタッフ算出。  
(出所) 内閣府「国民経済計算」、「県民経済計算」、総務省「人口推計」

# 今後の活性化の視点①：デジタル産業としての成長性。winner-take-all的なスピード感

(図表5) 製造業付加価値額の割合 (長崎県)



(図表6) ユーザー5000万人獲得に要した期間



(注)造船は、「輸送用機械」に含まれる。「はん用機械」はボイラー・タービン等。  
(出所)長崎県「工業統計調査」

(出所)Steemit等

# 今後の活性化の視点①：デジタル 生活の質、便利さを確保する手段。人口減少は有効活用を後押し

(図表7) 「つながる長崎」データ連携基盤



(出所)長崎県

(図表8) 上五島「Smart GOTO」

## SmartGOTO 3つの特徴

**Point 1** 予約型の乗り合いサービスです  
時刻表に沿った定時運行ではなく、お客様からの予約に応じて車を走らせます。



**Point 2** ご自宅の近くで乗り降りできます  
できるだけご自宅の近くまでお迎えに行きます。乗り降りがすごく便利になります。



**Point 3** 施設の近くで乗り降りできます  
病院、役場、金融機関、スーパーなど青方・浦桑エリアの主要な施設で乗降できます。



(出所)新上五島町



# 今後の活性化の視点②：地理を活かす 日本の「西の隅っこ」は僻地なのか？

(図表9) 長崎県は日本の「西端」

▽佐世保駅の入り口



▽長崎駅新幹線ホームの突端にあるプレート



# 今後の活性化の視点②：地理を活かす

## 地図を広く見る。アジアとの近接。対外的には一番有利な立地

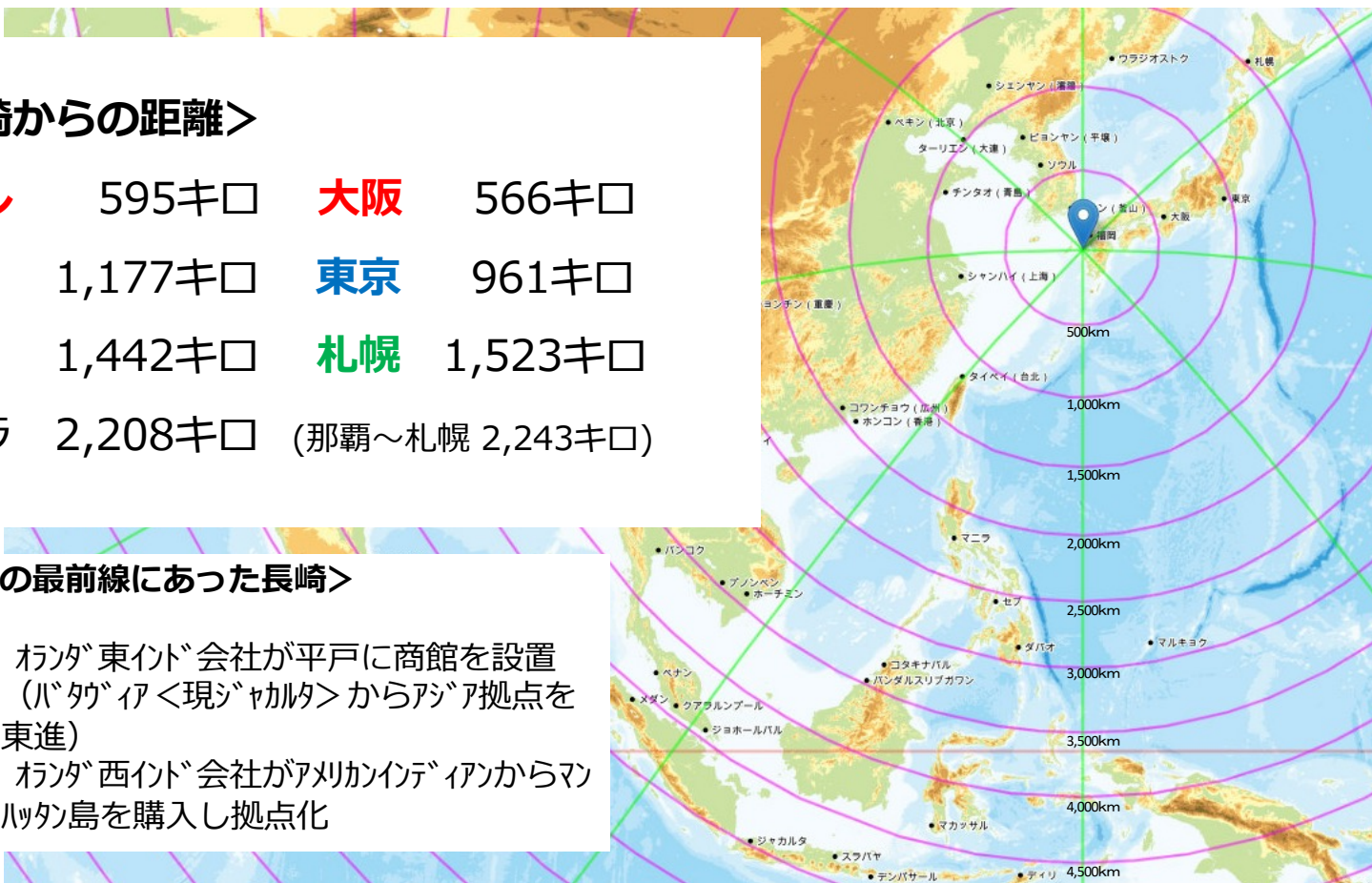
(図表10) 地図をずらしてみる

### <長崎からの距離>

<b>ソウル</b>	595キロ	<b>大阪</b>	566キロ
<b>台北</b>	1,177キロ	<b>東京</b>	961キロ
<b>北京</b>	1,442キロ	<b>札幌</b>	1,523キロ
<b>マニラ</b>	2,208キロ	(那覇～札幌 2,243キロ)	

### <世界史の最前線にあった長崎>

- 1609年 荷印東インド会社が平戸に商館を設置  
(バタヴィア<現ジャカルタ>からアジア拠点を東進)
- 1625年 荷印西インド会社がアメリガンからマンハッタン島を購入し拠点化



(出所) Open Street Map、国土地理院、みんなの知識ちよっと便利帳

# 今後の活性化の視点③：海洋（ブルーエコノミー）

## 日本は海洋大国。中でも、長崎は「海の県」

(図表11) 海洋大国・日本

	面積・体積	世界ランキング
国土面積	38万km <sup>2</sup>	63位
領海 + EEZ (200海里面積)	447万km <sup>2</sup>	6位
200海里体積	1,580万km <sup>3</sup>	4位

(図表12) 海岸線の長さ

順位	都道府県	海岸線の長さ
1	北海道	4,461km
2	長崎	4,183km
3	鹿児島	2,666km
4	沖縄	2,037km
5	愛媛	1,716km
全国		35,649km

# 今後の活性化の視点③：海洋（ブルーエコノミー）

## 海洋のポテンシャルは巨大。長崎は先進地域になり得る

### さらに発展していく既存分野

#### 海洋生物資源

- 捕獲漁業、養殖業、水産加工業、水産品の小売業

#### 海洋非生物資源

- オイル&ガス、ミネラル

#### 港湾活動、造船、輸送

- 港湾サービス、造船・船舶の修理、海上輸送

#### 観光

- 海洋、沿岸地域の観光業

### ブルーエコノミー

2030年市場規模 500兆円

うち国内 28兆円

2030年までに世界で創出される雇用

+1億人（2010年比）

### 本格的に成長していく新分野

#### 海洋再生可能エネルギー

- 洋上風力発電、海洋エネルギー発電、浮体式太陽光発電

#### 海洋鉱物

- 深海炭鉱

#### バイオテクノロジー

- 藻・海藻製品（食品・燃料・化学品等）

#### 海底ケーブル

- 海底通信ケーブル

#### 脱塩

- 海水淡水化

#### 廃棄物処理

- 廃棄物リサイクル、無排水処理、海中排水処理

## メッセージ：わくわく、どんどん、ますます、いよいよ

- ◆ 長崎は、穏やかな地域ですが、退屈な地域では全くありません。世界や日本全体に「これからの価値」を提示できる、**わくわく**が溢れる地域です。
  - ①人口減少：「ピンチ」と悲観的に言われることが多いですが、この先、日本全体で起きる現象。長崎は「課題先進地域」として、他地域に先行して対応策を考え、社会実装（徹底したデジタル活用など）していく立場にあります。また、「人」の希少性が高まります。若い皆さんの活躍機会が**どんどん**広がると感じませんか？
  - ②成長するアジアとの近さ：これからは、Look east（福岡、東京）でなく、Look west（アジア）で地域活性化を考える方が増えることが期待されます。そうしたglobalな視点でモノを考え、localに具体策を考える、“glocal人材”が**ますます**大切になっていきます。日本の西端は「最前線」です。
  - ③豊富な海洋資源：**いよいよ**世界で産業化が広がっていく海洋資源は、長崎の宝。他にも、県民にとっては「当たり前」でも、実は物凄いポテンシャルがあるものを長崎は持っているはずです。

## 重点施策について

重点施策は、長崎市がめざすべき姿の実現を加速化させることを目的に、基本目標ごとの横の施策軸を、縦の分野軸が縦断的に跨ぐ形で位置付けるものです。第五次長崎市経済成長戦略では、情報・環境関連分野、海洋・ものづくり分野、生命科学関連分野、交流分野の4つを位置付け、共通キーワードとして“環境”、“デジタル”、“持続可能性”、“人財”の視点を持ち、民間企業、大学、関係機関、行政が相互に連携し、新産業の創造や既存産業の多角化、交流人口拡大を実現します。

### 重点施策 1

## 情報・環境

### オープンイノベーション※による 情報・環境関連産業の創造と 暮らしを豊かにする新ビジネス創造

- ①地域課題解決による新ビジネス構築の体制構築
- ②高度人材の確保・育成、人材ネットワークの構築
- ③地場企業のDX※推進・生産性の向上と事業承継による新事業創出支援
- ④行政のDX※推進による行政の効率化と住民福祉向上
- ⑤情報・環境関連企業誘致の加速化と域内企業との交流促進等
- ⑥スマート技術を活用した新ビジネスの創出や経済循環・環境保全の仕組みづくり

### 重点施策 2

## 海洋・ものづくり

### “海”を基軸とした製造業の進化

- ①強みを活かした造船業の維持活性化・高付加価値化支援
- ②洋上風力発電事業など環境・エナジー分野への参入支援
- ③造船インフラや技術を活かした新分野進出・多角化支援

### 重点施策推進に おける視点

## 環境 デジタル 持続可能性 人財

### 重点施策 3

## 生命科学

### 大学連携による感染症分野やヘルスケア※ 分野などの新産業創造

- ①地場企業とのオープンイノベーション※による新事業・商品・サービス創出支援
- ②医学系学会など生命科学関連MICE※の誘致等
- ③AI※、IoT※等革新技術を活用したヘルスケア分野の生産性の向上と関連産業の振興
- ④医療・衛生・健康・食分野の関連企業の誘致強化
- ⑤ヘルスケア※分野における新たな官民連携の可能性検討

### 重点施策 4

## 交流

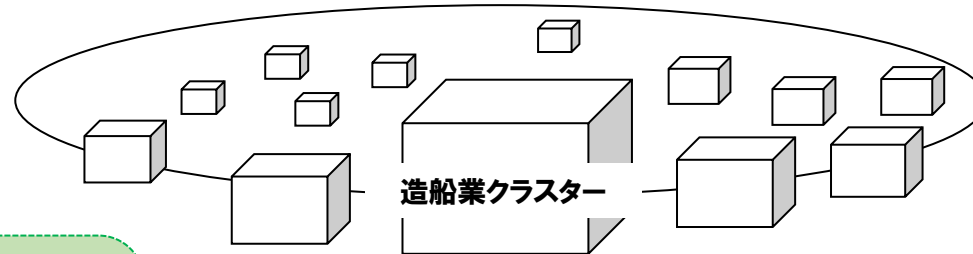
### 100年に一度のまちづくりを契機とした 地域経済の活性化

- ①情報のワンストップ※化
- ②スマート観光プラットフォームの形成
- ③観光資源等の磨き上げ
- ④デジタルコンテンツ※の造成

## 重点施策2 海洋・ものづくり分野

### “海”を基軸とした製造業の進化

長い歴史で培われた造船業をはじめとする長崎市の海洋関連製造業について、人材や技術、設備などの財産を活かしながら、造船分野の維持・活性化とともに、次代のニーズにマッチした構造転換や新分野進出などを産学官が一体となって後押しすることで、海を基軸とした新時代にふさわしい基幹産業への進化を目指します。



長崎市の主な取組

②③に関連するもの

・チャレンジ企業応援事業

【R4予算額300,896千円】※R5繰越含む

③に関連するもの

・ものづくり支援事業

【R5予算額8,347千円】

#### ①強みを活かした造船業の維持活性化・高付加価値化支援

造船業の持続可能な活性化をめざし、クルーズ船メンテナンス事業など強みを発揮できる分野の維持・活性化を官民一体となって推進します。

民間等の主な取組

①②③に関連するもの

・NPO法人長崎海洋産業クラスター形成推進協議会による海洋産業エネルギー関連産業拠点集積の取組

#### ②洋上風力発電事業など 環境・エネルギー分野への参入支援

製造業で培われた経営資源や高い技術力、更には海に囲まれた長崎市の立地特性を生かし、環境・エネルギー（エネルギー）分野への参入などを推進します。

#### ③造船インフラや技術を活かした 新分野進出・多角化支援

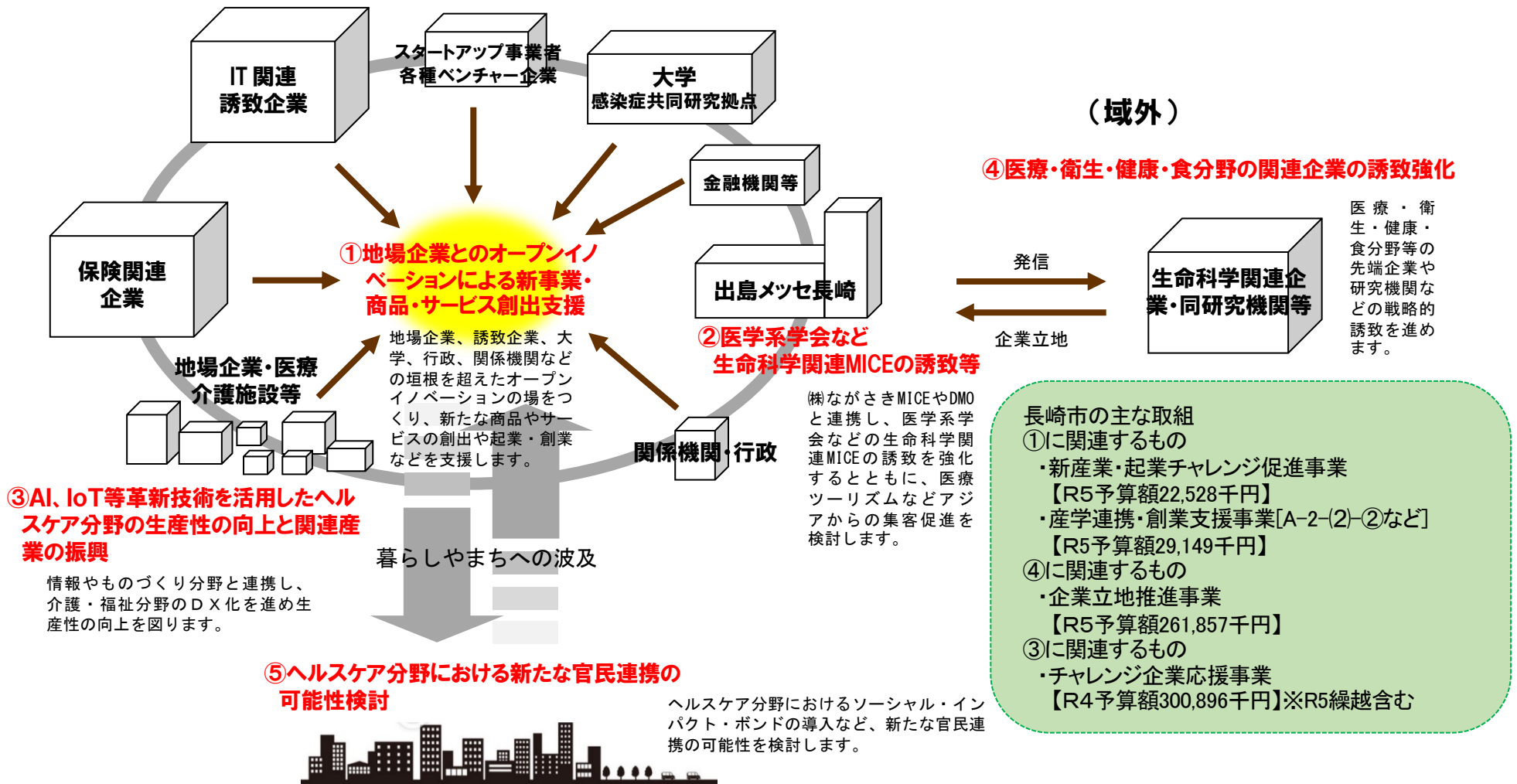
造船業で培われた技術や設備等の既存インフラを活かした新分野への進出支援や多角化、関連企業誘致などを推進します。



# 重点施策3 生命科学関連分野

## 大学連携による感染症分野やヘルスケア分野などの新産業創造

長崎大学の感染症研究拠点を核とする感染症研究分野や超高齢化社会の課題解決を図る長寿科学分野において、関連する企業の誘致や地場企業による新サービス創出などを産学官が一体となり戦略的に推進することで、生命科学(ライフサイエンス)分野などの新たな産業の創出を目指します。

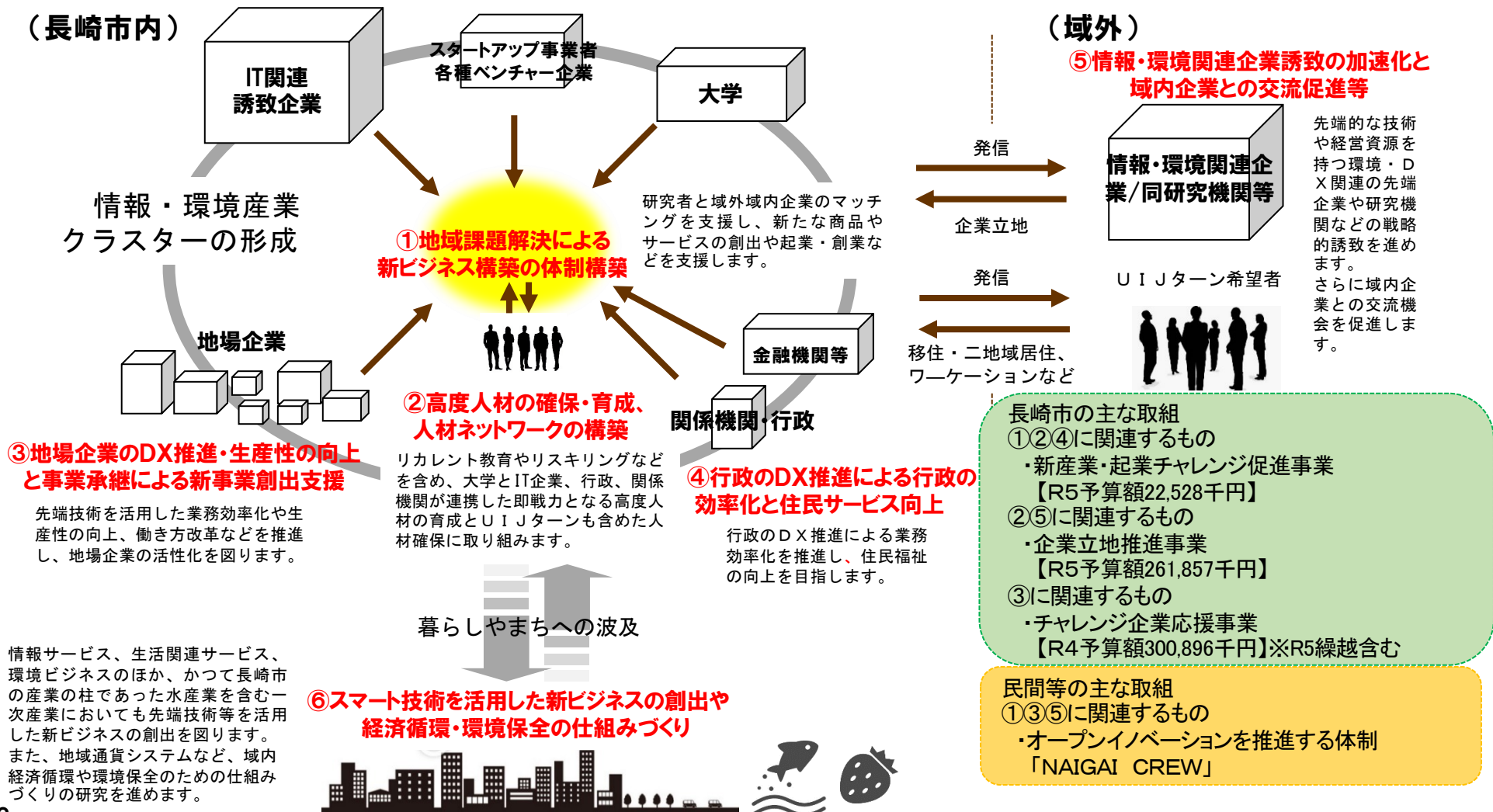




# 重点施策1 情報・環境関連分野

## オープンイノベーションによる情報・環境関連産業の創造と暮らしを豊かにする新ビジネス創造

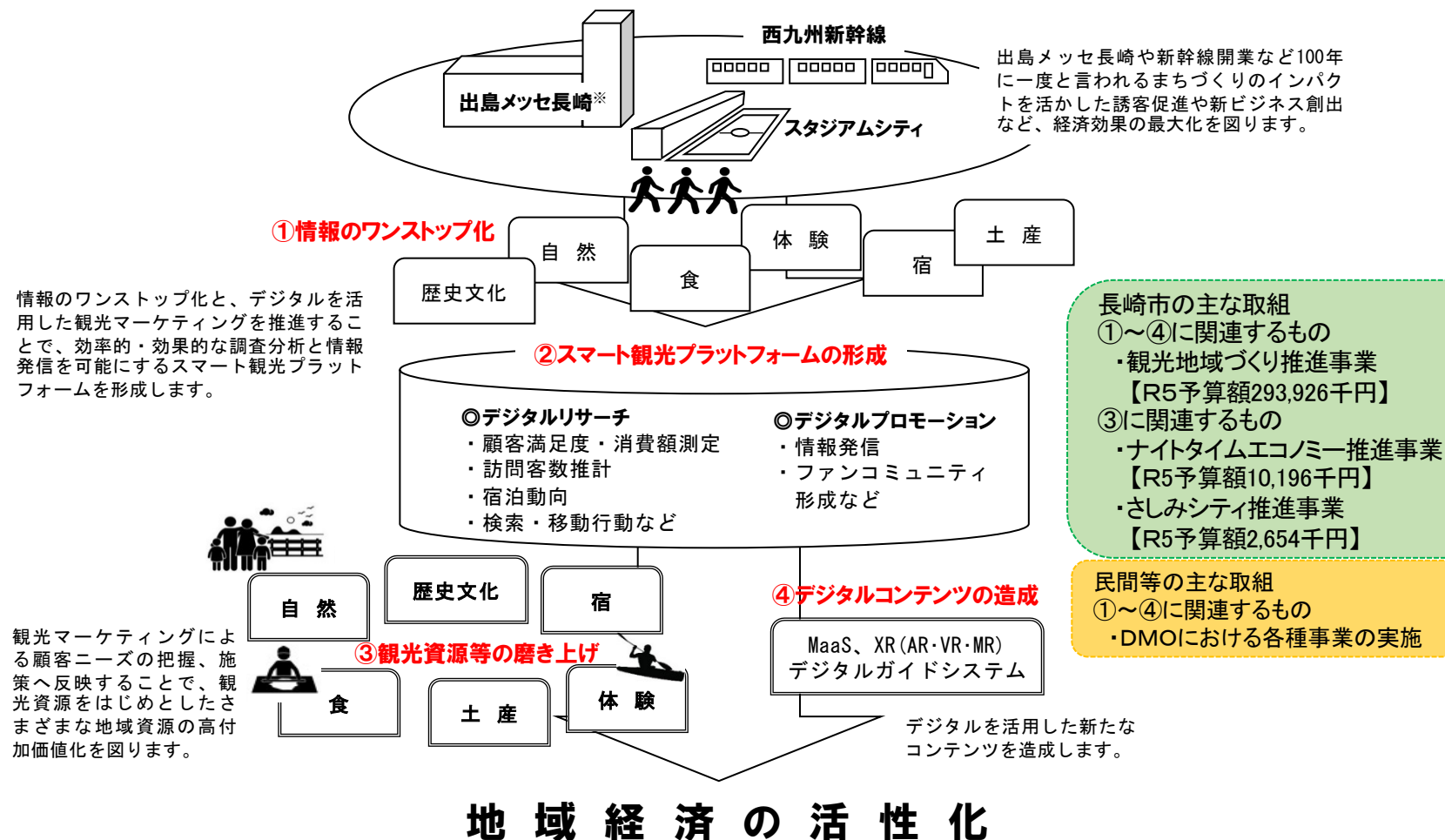
進出が進むIT関連企業のネットワーク化と地場企業等との連携強化により、情報や環境分野などの新たなビジネスの創出や企業誘致を進めます。また、地場企業のDX化の推進・生産性の向上を目指します。



## 重点施策4 交流分野

### 100年に一度のまちづくりを契機とした地域経済の活性化

出島メッセ長崎や西九州新幹線開業など100年に一度のまちの変化を契機とした誘客を促進するとともに、デジタル技術を活用した観光マーケティングを推し進め、「歴史文化」「自然環境」「食」など長崎市の魅力の更なる磨き上げや新たなデジタルコンテンツの造成など観光の高付加価値化を図ることにより、地域経済の活性化につなげます。



(一社) 長崎都市経営戦略支援協会／長崎都市経営戦略推進会議 様  
長崎都市経営サポート資金申請に係る事業説明



一般社団法人 長崎留学生支援センター

代表理事／センター長 多田 彰秀

2023年3月20日 (月)

# 一般社団法人長崎留学生支援センター

## 背景と経緯

平成25年以来、長崎県内の留学生数は増加傾向であったが、コロナ禍の影響を受けて、令和2年度から留学生数は減少していたが、令和4年度は回復傾向にある。

変動する長崎県内の留学生を取り巻く環境に沿って、長崎留学生支援センターは留学生関連事業の在り方を常に検討し事業を展開してきている。

令和2年度に開催した「将来計画検討・評価委員会」からは「留学生に係る事業のプラットフォーム」としての実績が評価され、長崎地域における留学生に係る事業の更なる発展を目指している。

令和3年度からは、「一般社団法人長崎留学生支援センター」として新たな一步を踏み出した。

令和4年度は今後の安定的運営に向けて、財源の在り方についての検討を行う等、新組織として必要な環境整備の強化を図っている。

## 目的と今後の方向性

「地域との連携・留学生による経済効果への期待」「留学生の地域への就労・定着への期待」を念頭に、時代の次の段階へ向けて環境の整備を行い、恒久的な留学生支援体制の確立を目指す。

【来日する留学生の増加】→

【住みよい生活環境づくり／地域との共生】→

【留学生の定着率増加】の一連の流れ

具体的には、

①【募集・広報】→

②【生活支援】③【交流事業】→

④【就職支援】の4つの事業を中心的な柱として

【オール長崎】で取り組みつつ、事業全体の相乗効果を期待できる事業展開を図る。

今後の5カ年間は、【With Corona】及び【Post Corona】の影響を勘案しながら社会情勢の動向を見極めつつ事業展開を図る。

## 1. 募集・広報支援事業

長崎県内の大学等における正規生及び一般交換留学生の増加を目指し、国内外の高校・日本語学校・大学等の日本語学習者及び関係者を対象とした長崎地域及び県内大学に係る情報提供、及び各事業を実施する。

1. 海外の行政・教育機関との連携強化
2. 国内外での県内大学の合同説明会
3. 長崎留学ガイドの配布
4. 国内外向けに地域・大学等に係る情報発信

## 2. 生活支援事業

長崎県という地方都市に「卒業後も住みたい」、「就職したい」と思う際に、「住み心地」や「住みやすさ」は重要な要素であるため、より住みやすい生活環境の下で留学生活を送り「長崎の良さ」を伝えられるよう下記生活支援事業を実施する。

1. 留学生のアルバイト・ボランティア支援
2. 生活支援機関との情報交換及び各大学等への情報提供
3. 冠奨学金制度設置準備
4. 物資等提供事業

## 3. 交流事業

弊センターの支援のもとで設立され活動する留学生同窓会とのネットワークを通し、これら同窓会と共に、現役留学生の支援や交流の促進を図ることで共生社会構築に寄与しつつ、帰国留学生への情報発信を通じて地域間交流・連携に繋がる橋渡しを行う。

### 1. 海外長崎県留学生同窓会事業

- ① 中国長崎同学会への活動支援を行う。  
(継続／随時)
- ② ベトナム長崎同窓会への活動支援を行う。  
(継続／随時)
- ③ 新たな国の同窓会の設立に係る情報収集・調整を行う。(継続／随時)

### 2. 長崎平和大学の実施

### 3. サポーター制度

## 4. 就職支援事業

留学生の雇用を希望する企業と留学生の相互理解を促進するために、各関係機関との連携に努めつつ下記事業を実施する。なお、過去の実績・社会動向の変化を受けて、一部については従来の事業を統合した上で実施する。

1. ビジネス日本語講座
2. 留学生と企業との交流・勉強会
3. 職場見学バスハイク
4. Nagasaki しごと未来博への参加
5. 就職に係る情報収集・提供

## 5. 基盤整備事業

従来の「研修事業」及び「管理・運営・会議」を統合し、産官学の各機関との情報交換・勉強会・検討の場を設け、留学生の生活状況に加え、変動する社会情勢及び産官学の各界のニーズ等を把握し、それら内容を今後の弊センターにおける運営・事業に反映し現状に沿った留学生支援を「オール長崎」で展開できる環境づくりを行う。

1. 留学生実務担当者との勉強会
2. 諸会議等の開催
3. その他会議／手続き等

本サポート支援を活用する事業

- 1) 「海外長崎留学生同窓会事業」
- 2) 「国内外向けに大学等に係る情報発信」
- 3) 「就職支援のためのビジネス日本語講座」
- 4) 「留学生と企業との勉強会・交流会」
- 5) 留学生向け就活支援動画の作成
- 6) 就職に係る情報収集・提供

# 事業実施体制

長崎留学生支援コンソーシアムに加盟する大学等、地方自治体、経済団体及び交流団体との連携を強化して各種事業を実施する。

また、加盟外の日本貿易振興機構（JETRO）長崎情報センター、長崎労働局、JICA九州及び各種経済団体とも連携して、就職支援、生活支援及び交流事業を推進する。

海外との連携に関しては、長崎県や現地の地方政府対外交流機関&教育機関等との連携を進めていく。

# 令和4年度 収支予算書

区 分	予算額 (円)	備 考
長崎都市経営サポート資金	1,500,000	
自己資金		
その他	10,500,000	見込を含む
(他の機関からの助成等)		
合 計	12,000,000	

区 分	予算額 (円)	備 考
一般活動費	300,000	1) 同窓会支援
	400,000	3) 就職支援: ビジネス日本語
	800,000	5) 就職支援: 留学生就活支援動画作成費
その他一般活動費	2,080,000	含む、2) 情報発信、4) 留学生と企業の勉強会
管理経費	8,420,000	事務所維持費、人件費、委託料等
合 計	12,000,000	



本サポート支援金を活用する事業

## 1) 「海外長崎留学生同窓会事業」

元留学生によって設立された同窓会等が協力する中国語及びベトナム語での情報発信サイトにてセンター活動の紹介及び大学等の紹介を行う。

【予定】

中国語：日本通

<https://www.517japan.com/nagasaki-issc/>

長崎留学生支援センター  
NAGASAKI INTERNATIONAL STUDENT SUPPORT CENTER

長崎留学生支援中心介紹  
長崎留学生支援中心是長崎縣內的民間團體，由民間團體、地方自治體、大學、短期大學、高等專門學校等由29個團體組成的長崎留學生支援協會傘下留學生支援機構。在針對長崎地區的留學生招生、選錄、生活進行支援的同時，充分發揮留學生的能力，為當地地區經濟、商業做出貢獻。希望能夠為大家在長崎的留學生生活帶來有意義的一臂之力。

聯繫方式  
地址：長崎縣長崎區文政町1番14号  
電話：01-95-819-2044  
傳真：01-95-819-2126  
郵箱：info@nagasaki-issc.org  
官網：http://nagasaki-issc.org

支援中心最新動態  
長崎留學生支援中心  
http://nagasaki-issc.org

ベトナム語：Kilala

<https://kilala.vn/ja/du-hoc-nagasaki.html>

Kilala

VĂN HÓA DU LỊCH LIFESTYLE DU HỌC ẨM THỰC VIDEO

HTX nông nghiệp JA Nagasaki hỗ trợ 1.000 cây rau diếp...  
Sự kiện lan tỏa thông điệp hòa bình đón sinh viên tình...

Tỉnh Nagasaki tổ chức hội thảo hỗ trợ việc làm cho DHS  
Tỉnh Nagasaki trợ cấp cho du học sinh tự túc gặp khó khăn...

Kilala

News Culture Travel Life Study Food Fashion Business

留学 長崎  
ベトナム-長崎同窓会のご案内と入会について

Đã xem ảnh: Hội Đồng Hương Việt Nam - Nagasaki — Apr 6, 2020

ベトナムホーチミン市に設立されたベトナム-長崎同窓会は長崎へ留学経験のある元ベトナム人留学生によって組織されました。この同窓会は留学した大学には所属していない独立した組織です。これは地方の大学には所属していない組織です。現在、同会には約70名の会員があり、2番目となる長崎同窓会です。1番目の同窓会は2014年8月に中国上海市で元中国人留学生によって設立された中国長崎同窓会です。これには約150名のメンバーがいます。

1.目的：  
帰国した学生たちの誠意と相互支援に加え、ベトナムと長崎間の友情を深めるために設立されました。

## 2) 「情報発信のための環境整備」

### 長崎留学ガイドブックのデータ版作成

コロナ禍が続く中で、海外や県外における大学フェア等の実施も困難な状況であるので、長崎留学ガイドブックの内容を更新した上で、データ版を作成し、

- ① 弊センターのホームページからダウンロードして、どこからでも同冊子を閲覧できる環境を整えた。
- ② 関係機関や大学等にリンクを依頼し、多方面から同冊子にアクセスできる環境を整える。

<https://nagasaki-issc.org/>



### 3) 「就職支援のためのビジネス日本語講座」



① NICEキャンパスの選択科目として「ビジネス日本語講座」を開講することで、県内大学及び社会人が職場に必要な基礎的日本語やマナーを学べる場を提供する。

講座Ⅱ：令和4年4月20日～8月3日  
N3-2 対象（15講座）9名  
長崎大学／県立大学／活水女子大学

講座Ⅰ：令和4年8月17日～8月31日  
N5-4 対象（15講座）20名  
長崎大学／県立大学／外国語大学

秋講座：令和4年10月5日～  
令和5年2月1日  
N3-1対象（15講座）／休講

講師：長崎大学 留学生教育・支援センター  
准教授 古本 由美 氏

	留学生のためのビジネス日本語Ⅰ	留学生のためのビジネス日本語Ⅱ	留学生のためのビジネス日本語Ⅲ
1	L 1 Self Introduction 1	CP 1 自分自身を理解する	CP 5 就職活動の流れが理解できる
2	CP 1 Preparation before your job-hunting	L 1-2 印象のよい挨拶ができる／入社時の書類提出について理解できる	L 1 歓迎会などの日程について相談し準備が進められる
3	L 2-3 Greetings/ self introduction 2	L 3-4 指示の不明な点を確認できる／日程調整のやり取りができる	L 2 メールで案内状が出せる／出欠の返信ができる
4	L 4 When you are given instruction	L 1-4 口頭練習①	L 1-2 口頭練習①
5	L 5 When you are informed of meeting schedule	L 5 オフィス機器のトラブルの状態を説明し、対応策を得ることができる	先輩や企業担当者から体験談やアドバイスを聞く（外部講師）
6	D 1 Conversation: about my day-off	L 6 懇親会の案内メールを理解し、出欠の返信ができる	L 4-5 遅刻を連絡し、代わりの対応を依頼できる／期限延長の依頼ができる
7	L 6 When you are late for the work	先輩や企業担当者から体験談やアドバイスを聞く（外部講師）	L 6 重要な物を紛失したときに適切な報告ができる
8	L 7 When you want to take a day-off	L 5-6 口頭練習②	L 4-6 口頭練習②
9	CP 2 Knowing yourself	L 7-8 好きなことを話し、相手との距離を縮めることができる／大変な状態を説明し、相談できる	L 9-10 期限内に合わないことを報告し、指示を仰ぐことができる／電話で取次ができる
10	CP 3 Find out the type of job you want	L 10 長期休暇の許可を求めることができる	L 11 冠婚葬祭についての基本的マナーやルールが理解できる
11	L 8 How is your work?	L 7,8,10 口頭練習③	L 9-11 口頭練習③
12	L 9 When you want to get permission for ...	L 13-14 出身地の料理を説明できる／電話対応ができる	CP 6 応募書類を準備する(1)
13	D 2 Conversation: about my hometown	CP 2 色々な仕事を知る	CP 7 応募書類を準備する(2)
14	L 12 When you are invited to...	L 13-14 口頭練習④	CP 8 面接の準備をする(1)
15	D 3 Conversation: about my soul-food	CP 3 やりたい仕事を決める	CP 9 面接の準備をする(2)
教材	働くための日本語Ⅰ：職場のコミュニケーション	働くための日本語Ⅱ：職場のコミュニケーション	働くための日本語Ⅲ：職場のコミュニケーション
	働くための日本語Ⅰ：語彙と表現	働くための日本語Ⅱ：語彙と表現	働くための日本語Ⅲ：語彙と表現
	働くための日本語：キャリアプランニング	働くための日本語：キャリアプランニング	働くための日本語：キャリアプランニング
対象	カタカナ・ひらがなが読める／書ける	N3-N2	N3-N1
目標	① 日本での就活準備について知る ② 基本的な挨拶／自己紹介ができる ③ 遅刻・欠勤を連絡できる ④ 社内連絡や簡単な指示の内容を理解できる ⑤ 上司や同僚と良い関係を保つために、身近なトピックについて説明したり情報交換できる	① 必要に応じてメモをしたり、会社の予定表などに書いたりできる ② 確認、相談、日程調整、内線電話の対応、簡単なメール返信等のやり取りができる ③ 上司や同僚と良い関係を保つために、身近なトピックについて説明したり情報交換できる ④ (CP)日本語で社会人としての自己紹介ができる ⑤ (CP)日本での就職活動の流れを知る	① 必要に応じてメモやメールを書くことができる ② 日程調整、事情説明、急ぎの業務に関する相談など、やや複雑な状況において適切なやり取りができる ③ 上司や同僚と良い関係を保つために、身近なトピックについて説明したり情報交換できる ④ 社内関係の冠婚葬祭について最低限の対応ができる ⑤ (CP)応募書類の書き方と面接の受け方の練習

## 4) 「留学生と企業との勉強会・交流会」

### ① 留学生人財活用セミナー

(令和5年2月24日：オンライン)

今年度は外国人の雇用を検討している段階の企業様向けに、ヤングハローワーク長崎、JETROや行政書士による、高度人材の雇用に関するノウハウ等に係るセミナーを開催。

参加：9社、11名

プログラム	13:30～13:35	開会の挨拶	一社) 長崎留学生支援センター 代表理事/センター長 多田 彰秀
	13:35～14:15	長崎県における留学生の就活状況について解説します。	ヤングハローワーク長崎 雇用指導官併就職促進指導官 立山 寛之 氏
	14:15～14:20	休憩	
	14:20～15:00	外国人雇用時の確認事項と必要な手続きについて解説します。	梅枝行政書士事務所 行政書士 梅枝 眞一郎 氏
	15:00～15:40	外国人財に関わる基礎知識、キャリアパスと人材育成などを解説します。	ジェトロ福岡貿易情報センター 高度外国人材活躍推進コディネーター 石井 正光 氏
	15:40～16:00	質疑応答、閉会	一社) 長崎留学生支援センター

定着する地域社会の発展を  
 臨機に盛り込んでいきますか？

行政書士による  
 外国人材の活用に関する  
 セミナー

毎年、日本人学生と同じように、長崎県内の大学等で学んだ  
 優秀な留学生が卒業して就活しています。

行政書士の先生やハローワーク・JETROの専門家のお話が聞けるセミナー  
 が開催されます！

### 留学生高度「人財」活用セミナー

令和5年2月24日(金)  
 13時30分～16時30分  
 (オンライン)

参加費：無料  
 申込みに必要事項をご記入の上、  
 1月15日(金)までに御返信ください。

【お申込先/問合せ先】  
 一社) 長崎留学生支援センター  
 Eメール: nissc@nagasaki-hssc.org  
 FAX: 095-800-4104

主催：一社) 長崎留学生支援センター (長崎市文京町1-1-1)  
 協賛：ヤングハローワーク長崎 / ジェトロ福岡貿易情報センター

## 5) 留学生就活支援動画の作成

就活文化が異なる背景を持つ留学生が、特に長崎県内の企業等への就活活動をより円滑に行えるよう、就活に係る動画を作成し、随時就活の準備や練習ができる環境を提供する。「就活支援動画作成ワーキング」を結成してテーマやコンテンツを検討し、留学生や留学生に関わりのある元アナウンサー等に出演やナレーションの協力を得て、撮影等は民間企業に委託する。

令和4年度は第1弾として「面談」をテーマにした動画を作成する。続編作成や公開や活用については令和5年度に大学の就職担当者との意見交換を通じて確定する。

令和4年度は以下の「就活支援動画作成ワーキング」メンバーにて全10回のミーティングを行う。

(社) 長崎留学生支援センター  
ヤングハローワーク長崎  
長崎大学キャリアセンター  
ケイ/ティーエス (株)





弊センターの事業説明の機会を  
賜りましたことに、  
心より感謝申し上げます。